

電管協会報

一般
社団法人 沖縄県電気管工事業協会

<http://www.denkankyo.or.jp/>
E-mail:info@denkankyo.or.jp

- 第68回通常総会を開催
- 2023年度自衛隊体験入隊を実施



那覇市第一牧志公設市場

2023
第81号
7月

目 次

CONTENTS

視 点

建設業における働き方改革について	2
沖縄働き方改革推進支援センター センター長 岡 輝一	

企画特集

第68回通常総会を開催	4
2023年度自衛隊体験入隊を実施	10

業界団体の動き

電設協らが残業規制を踏まえた工期設定など要請	15
電設協と日空衛が総会開催	16

話 題

上江洲理事が国交大臣表彰に輝く	17
会員企業が各種表彰に輝く	18
建設産業合同企業説明会2023	20
沖縄防衛局が八重山部会に感謝状	22

協会の動き

埼玉県電業協会と意見交換	23
県に大型M I C E 施設建設工事の受注機会確保を要請	24
沖総局などに残業規制を踏まえた工期設定など要請	25
沖縄防衛局の入札・契約制度説明会を開催	26
沖総局の総合評価落札方式等に関する説明会を開催	27
令和4年度高校生現場見学会	28
令和4年度中北部地区安全パトロールを実施	29
D X研修会「デジタルによる変革」を開催	30
電管グリーン55周年記念大会を開催	30
青年部会が一人親家庭支援で寄付	31
青年部会が県外視察研修を実施	31
青年部会が定例部会を開催	32
臨時総会で島袋氏を選任	32
理事会次第	33
新入会員紹介	35
各委員会の活動状況（担い手確保・育成委員会、安全対策委員会、運営・広報委員会、）	36
賛助会員を活用しよう	39
電管グリーン入会のお知らせ	40
電管グリーン結果報告（令和5年1月～6月）	41

運営機構図・役員名簿

運営機構図	42
役員名簿	43

正会員・賛助会員名簿

正会員・賛助会員名簿	44
事務局日誌	52



那覇市の第一牧志公設市場が3月19日にリニューアルオープンした。新市場の整備工事は、狭隘な道路や想定以上の軟弱地盤により困難を極めたが、関係者らの尽力によって無事完了。3年9ヶ月の歳月を経て新市場での営業を開始した。建物の規模はS + S R C造、地上3階、地下1階、塔屋1階、建築面積1543.86m²、延床面積4981.31m²規模。建設費は約36億7000万円。

同市場は、戦後間もない頃に現在の開南バス停付近で行われていた闇市を解消するため、1950年に那覇市営の市場を開設したのが始まり。72年の本土復帰の年に現在の場所に建て替えられた。旧市場の店内には、肉屋、魚屋、その他食品という形でブロックごとに同じ業種の店舗が並んでおり、その配置は戦前に市東町にあった市場の「シシマチ（肉市）」、「イユマチ（魚市）」といった配置を踏襲している。新市場はその配置を継承し、戦前から続く長い歴史が引き継がれた。

長く市民や県民の暮らしを支え、観光客の人気を集めてきた同市場の新たな歴史がこれから始まる。

第一牧志公設市場建設工事

【設計業者と主な施工業者】

[実施設計]

(株)国建・(株)環境設計国建JV

[建築]

(株)國場組・(株)大木建設JV

[機械]

(株)和高建設工業・(株)オカノ・(株)金吉設備工業JV

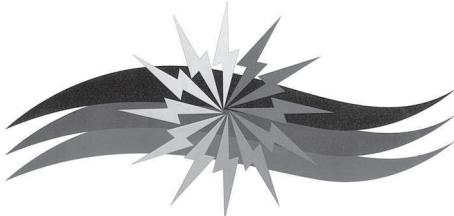
[電気]

金城電気工事㈱・(株)ゼネラル電設・(株)きゃん電研JV

[昇降機]

沖縄菱電ビルシステム(株)

協会章



DENKAN

電気と水・空気の流れをイメージの中に採り入れ、自然との調和が図形の基本をなしている。電気・管工事の相互関係の緊密性を流線的に表現することにより、相互の独自性と発展性につなげるモチーフが協会章の意図になっている。

令和5年度実践スローガン

1. 県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の重要性をアピールし、分離発注の維持・拡大を促進しよう
2. 情報通信技術（ICT）等の活用による生産性の向上を図り、品質確保と安全施工に努めよう
3. 働き方改革を推進し将来を担う人材確保と育成に努めよう
4. 脱炭素社会の実現とSDGsの達成に貢献しよう

電管協の案内

一般社団法人
沖縄県電気管工事業協会
(略称) 電管協

公共工事に入札参加資格を有する
電気及び管工事業の団体

- 創立: 1955年(昭和30年)4月
- 会員数: 137社(R5年7月末現在)
 - (電気)41社
 - (管)35社
 - (電気・管)41社
 - (賛助会員)20社
- 従業員数: 3,954名(R5年7月調査)
- 正会員年商: 約900億円(R5年7月調査)

《主な加入団体》(R5年7月現在)

- (一社) 日本空調衛生工事業協会(正会員)
- (一社) 日本電設工業協会(正会員)
- (一社) 日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部(正会員)
- (一社) 沖縄県建設産業団体連合会(正会員)
- (一社) 沖縄県建設業協会(賛助会員)
- (一社) 建築設備技術者協会(賛助会員)
- (一社) 公共建築協会(賛助法人会員)
- 沖縄県職業能力開発協会(正会員)
- 沖縄受信環境クリーン協議会(準会員)
- (一社) 沖縄県労働基準協会(正会員)
- (社福) 沖縄県社会福祉協議会(第2種会員)
- (一財) 沖縄県社会保険協会(正会員)
- (一財) 労災サポートセンター(賛助会員)
- 沖縄県警察官友の会(維持会員)
- (公社) 那覇法人会(正会員)
- (一社) 日本電気協会沖縄支部(正会員)
- (公財) 暴力団追放沖縄県民会議(賛助会員)

* (一社): 一般社団法人、(社福): 社会福祉法人、(一財): 一般財團法人、
(公社): 公益社団法人、(公財): 公益財團法人



建設業における働き方改革について

沖縄働き方改革推進支援センター センター長 岡 輝一

＜建設業の「働き方改革」～時間外労働の上限規制～＞

2019年のいわゆる「働き方改革関連法」の施行により、現在進行形で「働き方改革」が推進されています。建設業界におかれましては、中でも「2024年問題」とも言われる時間外労働の上限規制への対応が来年の4月に迫っており、喫緊の課題となっています。

「残業」については、特別条項付き36協定を締結した上で、年間720時間以内、単月100時間未満、複数月平均80時間以内、月45時間超働くのは年6回が限度、といった厳しいルールを守ることが法律によって求められます。^{※1}

この時間外労働の上限規制に違反した場合、2024年4月以降は罰則（6か月以下の懲役または30万円以下の罰金）が科される可能性もあります。限度を超えた残業は、強く改善が求められている状況にあります。

長時間労働に関しては、健康被害の原因になることが医学的根拠をもって指摘されています。また、2023年4月からは、月60時間を超える時間外労働の法定割増賃金率が50%以上となったおり、経営面からも見直すべき課題といえます。さらに、慢性的な人手不足の原因のひとつとなっていることも指摘されています。

若い方が入職し、技術や経験の承継をしつつ、建設業界が持続可能な形で発展し続けるためには、長時間労働とならない対策も含めた「働き方改革」への取り組みは不可避だと考えられます。

＜「働き方改革」の進め方＞

具体的な対策の視点としては①休日、勤務時間、給与、社会保険加入等の労働環境改善



② I C T 技術等の導入による業務効率・生産性の向上を図る取り組み③適正な工期実現のための各種取り組み一などが挙げられるのではないかでしょうか。

このうち、①②に関連して、「働き方改革推進助成金（適用猶予業種等対応コース・建設業）」が今年度の強力な支援策といえます。

ざっくりご紹介しますと、「60時間を超える残業を減らす」や「休みを増やす」と併せて、より働きやすい職場実現のための設備投資等を行うと経費の3／4（一部4／5）が助成されます。さらに賃金の引き上げも併せて行うと、達成した成果に応じて最大830万円の助成が受けられる可能性があります。**

また、この助成金には、各々の企業だけでなく、皆さまが所属されている沖縄県電気管工事業協会のような団体が主体となって申請を行う団体推進コースも設けられています。例えば、人手不足解消のための取り組みや共同で使える機器の購入等が助成される可能性があります。もし、これをお読みくださっている方が「自分で買えないけど、協会が所有して、皆で共有できたら仕事が捲ると考える機材」や「人手不足対策のためのリクルートサイトを開設して欲しい」といった企業の枠組みを超えた団体として求める支援策のア

イデアがありましたら声をあげていただければと思います。※3

皆様におかれましては、工期の後半部分を担当する業務の性質上、より厳しい道のりになると思われます。しかし、避けられない課題であるなら、これを改善していく契機と捉えて、知恵を絞り、連帯を強めることで道が拓けていくのではないかでしょうか。また、今から「働き方改革」に取り組むことが、建設

※1 <ワンポイント>

この年間720時間の残業時間数に法定休日労働は含みません。他方、単月100時間未満、複数月平均80時間以内といった基準には、法定休日労働を含みます。つまり、月毎の労働時間管理が重要になります。このことは、結局のところ、日々の労働時間管理を厳密に行うこと求めていると理解できます。

※2 令和5年度「働き方改革推進助成金（適用猶予業種等対応コース・建設業）」

リーフレット



※3 令和5年度「働き方改革推進支援助成金」団体推進コース

リーフレット 裏面「助成の対象となる取組⑨」に着目。



業界における労働人口が90万人不足するともいわれる「2025年問題」への対応策となるはずです。

沖縄働き方改革推進支援センターや建設業・情報サービス業専用の総合相談窓口において社会保険労務士が労働環境の改善等を通じて皆様の「働き方改革」のお手伝いをさせていただきます。ご質問・ご相談等お寄せください。^{※4、※5}

※4 沖縄働き方改革推進支援センター

(0120-420-780) では、メール・電話・個別訪問相談も無料・秘密厳守で行っております。ご相談ください。

H P



[訪問コンサルティングお申込み](#)



※5 建設業・情報サービス業専用の総合相談窓口

0120-936-778

- ・※4は沖縄県専用の相談窓口、※5は全国共通の相談窓口になります。

沖縄のサビと闘い、環境を守る企業

株式会社 ゆにてっくす

おかげ様で
41周年

代表取締役 石原 昌司

本社防錆センター 〒903-0116 沖縄県西原町字幸地1081番地 TEL:098-944-6608
車両防錆センター 〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎3-36 携帯:080-2721-0201
ホームページ <https://www.unitex.okinawa/>



仲田一郎氏が会長就任 予算拡大や分離発注を推進



事業計画などを審議した

電管協は5月26日、那覇市のダブルツリー by ヒルトン那覇首里城で第68回通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選で会長に副会長の仲田一郎氏（ヤシマ工業株）を選出した。副会長には、新たに新垣光博氏（桐和空調設備株）と金城正司氏（光電気工事株）を選任。副会長の親泊政夫氏（南西電設株）と田端智氏（有田端設備工業）、専務理事の宜保勝氏は再任された。

仲田新会長は「電管協には、公共工事関係予算拡大や設備工事の分離発注など目の前に様々な課題が迫っている。会員の皆さまのご意見を拝聴しながら課題解決に取り組んでいく」と抱負を語った。

議事では、2023年度事業計画案などを承認。事業計画では、県内企業への優先発注や設備工事の分離発注の促進、人材確保・育成の推進、

組織の充実強化、活性化などを盛り込んだ。

引き続き行われた懇親会では、玉城デニー知事（代読・名城政広県土木建築部土木企画統括監）、沖縄総合事務局開発建設部の坂井功部長、知念覚那覇市長が祝辞を述べ、（一社）沖縄県建設産業団体連合会の津波達也会長の音頭で乾杯し、参加者らが懇親を深めた。



新執行部



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

FAX ○九八一八五〇一六二二九

TEL ○九八一八五〇一二四七八

本社 営業所 豊見城市字東風平一三八四一五

那覇市若狭三一十五一

比嘉幸宏

代表取締役

那覇電工



ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得
ISO45001:2018 認証取得

豊見城営業所

豊見城市字与根三四〇番地二

TEL(0988)40-6100

九〇一〇五二

TEL(0988)57-5124

本社

那覇市小禄三丁目十番地三

TEL(0988)40-6100

九〇一〇三四四



ISO9001:2015 認証取得

(認証登録)

TEL 0981-2165

電話 ○九八一九三七一四四五

FAX ○九八一九三七一四七七七

代表取締役

祖慶良昌

株式会社 祖慶電設工業

電気設備工事・設計施工

ISO 9001
(認証登録)

TEL 0981-2165

電話 ○九八一九三七一四四五

FAX ○九八一九三七一四七七七

代表取締役

柴引健

東洋電気工事株式会社

2023年度事業計画

1. 要請活動等

- (1) 県内企業への優先発注並びに設備工事の分離発注の促進

当協会の基本命題である「設備工事の分離発注」については、国や県の方針と長年にわたる要請活動が奏功し、市町村においても定着してきたが、一部の案件において一括発注が散見されたり、引き続き要請を行うものとする。併せて、国等の発注工事については、県内企業への優先発注の割合を引き上げてもらうよう要請活動を行う。

また、近年増加傾向にある県及び市町村事業におけるPPP・PFI方式においても、県内電気及び管工事業の受注環境確保について要請活動を行う。

- (2) 沖縄関係公共事業費の拡大及び適正利潤の確保に向けた要請

近年は沖縄関係公共事業予算の縮減傾向が続いていることから、県内建設業界の受注環境が悪化しつつある。建設業界が将来にわたり持続可能で魅力的な産業として成長するためにも、公共事業予算の拡大及び適正利潤の確保に向けて関係団体と連携し要請活動を行う。

- (3) その他必要な要請

設備専門工事業者の立場から機会あるごとに意見等を提起して、当協会と係わりのある各種団体との有機的連携の下、適宜必要な要請活動を行う。

2. 諸官庁との意見交換、懇談会の開催並びに連携・協力

- (1) 業界が抱える諸課題について、国・県等、諸官庁との意見交換や情報交換、懇談会を通して提言、要望、情報提供等を積極的に行う。

- (2) 沖縄県建設業審議会への参加

- (3) 沖縄県建設産業ビジョン2018アクションプログラム（後期）の推進

3. 人材確保・育成の推進

若年入職者の減少、少子・高齢化及び建設需要増に伴う人手不足、業界の将来を担う若者の入職促進について、行政や教育機関並びに関係団体と連携し、積極的に取り組む。

- (1) 工業高校教諭との意見交換
- (2) 工業高校生の現場見学会の実施
- (3) 新入社員研修会の開催
- (4) 3次元CAD、BIM技術研修会の導入検討
- (5) 建設雇用改善事業推進会議への参画
- (6) 建設キャリアアップシステム導入に向けた取り組み
- (7) 各種団体への参加協力、連携、交流の推進（おきなわ建設フェスタ、建設産業合同企業説明会等）

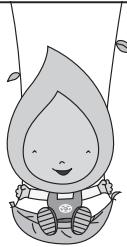
4. 組織の充実強化、活性化

当協会は、社会的にも設備業界の活動母体として認知されているが、さらに組織の充実強化、活性化を図り、発信力を一段と高めるため、以下の事項を実施する。

- (1) 新規会員（正会員・賛助会員）の加入促進
- (2) 各地区懇談会の実施
- (3) 各委員会等の活動強化
- (4) 北部地区、宮古・八重山会の活性化
- (5) 会員相互の親睦、交流の推進
- (6) 賛助会員との交流促進

5. 会員資質向上への取り組み

当協会が、分離発注や県内企業への優先発注を主張し求めるには、責任ある施工体制と高度な技術力によるアフターケアが迅速かつ適切に対応できることが根柢となっている。このような観点から、以下のような研修及び講演会を実施し、会員の技術力



でんきとガスのセット割







Powered by
沖縄ガス
でんき

代表取締役 社長 湧川 直明
☎098-863-7730【代表】

- 5 -

の研鑽・向上と人材の育成を図り、高度な技術者集団として基盤強化を図る。

- (1) 電気・空調・衛生・通信工事等の技術研修会等の実施
- (2) 電気工事及び管工事施工管理技術検定並びに設備士資格検定への協力
- (3) 基幹技能者制度への協力
- (4) 経営管理者向け研修会等の実施
- (5) 入札契約制度に係る説明会、研修会の実施
- (6) 建設業法、独占禁止法等の関係法令の遵守、企業倫理の徹底

6. 地域社会への貢献

国・県との災害支援協定締結を受けて、各機関の担当者と協会の地区代表を結ぶ緊急連絡網の確立について、連絡網が机上のものに終わらないように、隨時、連絡調整会議等を開催し、連絡網の整備や情報伝達訓練の実施方法等について協議していきたい。

また、各種ボランティア活動の実施並びに国や県及び地方自治体が企画する諸行事へ必要に応じ参画し、地域社会への貢献に努める。

- (1) 災害時における緊急支援のための、防災教育、訓練、連絡網の整備等
- (2) 県政上の重要プロジェクトや福祉団体等への協力
- (3) ボランティア活動の実施（団体献血、清掃ボランティア等）

7. 労働環境の整備、労働安全衛生活動の推進

労働安全衛生活動は、企業にとって永遠の課題であり、経営の根幹をなすものである。当協会としても、独自の活動と併せて建設業労働災害防止協会沖縄県支部とも連携を図り、会員企業と一緒に継続的に労働災害防止に取り組むこととする。

- (1) 働き方改革、生産性向上、DXの推進
- (2) 工事現場、職場における新型コロナ感染症の防止対策
- (3) 国等からの労働安全衛生対策の周知徹底

- (4) 建設現場の安全パトロールの実施
- (5) 労働安全衛生大会の開催（12月）
- (6) 社会保険加入対策の推進
- (7) 「うちなー健康経営宣言」登録推進

8. 広報・啓発、広聴活動の強化

建設業界や関係官公庁並びに各種団体等の動向をタイムリーに会員に知らしめることは極めて重要である。そのためには、幅広い広報・啓発活動を展開することが肝要であり、あらゆる機関や団体等とのコミュニケーションを図るとともに、以下のような事業を実施する。

- (1) 電管協会報の発行（夏冬、年2回）
- (2) 電管協通信（電子メール）並びに情報・資料の配布
- (3) 官公庁からの各種通達等にかかる指導連絡業務の徹底
- (4) 上部団体や建産連等関係団体との密接な連携及び情報交換
- (5) 各種証明書等（災害支援協定・ボランティア・協会加入）の発行
- (6) 電管協ホームページの充実、積極的活用
- (7) 「沖縄SDGsパートナー」登録推進

9. 功労者表彰等の候補者の推薦

叙勲、褒章及び大臣表彰等について、関係官庁等を通じ候補者を推薦する。

10. 受託業務等の実施

- (1) 建築設備定期検査報告書受付業務
- (2) 昇降機定期検査報告書受付業務
- (3) 防火設備定期検査報告書受付業務

11. 会議の開催（リモート会議含む）

- (1) 総会、理事会、執行部会、委員会の開催

12. 青年部会活動の推進

13. その他、本協会の目的を達成するための必要事項の計画及び実施



電材・照明・空調・設備機材の総合卸商社
株式会社 アサヒ

代表取締役社長 福重 勉

本社/〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1番地11 TEL 098-862-8111 FAX 098-863-3044

表彰受賞者（敬称略）

■安全功労者会長表彰（現場代理人）

仲村寛樹 久建工業(株)

「宇栄原市営住宅第5期建替工事(機械1工区)」

當山優 (株) 東洋設備

「宇栄原市営住宅第5期建替工事（機械2工区）」

狩俣忠昭 大和電工(株)

「宇栄原市営住宅第5期建替工事（電気1工区）」

屋嘉比博 日進電氣十木(株)

「宇栄原市営住宅第5期建替工事（電気2工区）」

富盛洋史 (有)ヤマウチ設備

「官野濱高校校舎改築工事（第2期・機械）」

比嘉盛明 不二宮工業(株)

「官野濱高校校舎併行防音工事(第2期・除湿換気)」

木設電貝久(有)明和田船

「伊良部屋外運動場整備工事(多目的運動広場・機械)」

栗盛卓 (株)三光電設

「県営新川団地建替工事（第3期・電気）」



松島会長から表彰状が手渡された

■令和5年度優秀従業員(永年勤続)会長表彰

※（）内は勤続年数

宮城	幸正	三協電設(株)	(10年9ヶ月)
玉城	敏也	(株)祖慶電設工業	(10年)
本村	幸規	比嘉工業(株)	(11年)
金城	隆	比嘉工業(株)	(30年)
又吉	宏樹	(株)きらり電設	(11年5ヶ月)
玉城	秀樹	(株)きらり電設	(12年9ヶ月)
伊良波龍実		光電気産業(株)	(15年)
與座	永作	光電気産業(株)	(16年)
友寄	隆光	(株)沖縄特電	(13年2ヶ月)
伊志嶺英幸		沖縄ガス(株)	(28年11ヶ月)
平良	恒	沖縄ガス(株)	(26年11ヶ月)
大嶺正太郎		(株)新共電気工業	(11年3ヶ月)
比嘉	明	ヤシマ工業(株)	(30年)
田場	一	ヤシマ工業(株)	(10年)
山城	裕大	大和電工(株)	(11年10ヶ月)
伊差川信也		大和電工(株)	(10年3ヶ月)
宮里	朝能	(株)沖創工	(12年4ヶ月)
金城	睦	(株)沖創工	(11年11ヶ月)
具志堅	哲	(株)沖電工	(22年)
大城	直也	(株)沖電工	(10年)
宮城なぎさ		三栄工業(株)	(13年)
玉城	大輔	大成設備工業(株)	(13年)
下門	大将	大成設備工業(株)	(13年)
山城	近	桐和空調設備(株)	(14年)



比嘉工業株式会社

建設技術で地域社会に貢献

株式会社テクノ工業

代表取締役 会長 島袋 公功
代表取締役 社長 下地 稔

■テクノ工業 本社
〒904-2161 沖縄県沖縄市古謝三丁目 26 番 11 号
TEL. 098-938-0262 FAX. 098-938-0166

■読谷支店
〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良皆 356 番地
TEL. 098-921-9810 FAX. 098-921-9811

ISO 9001・ISO 14001 認証取得

三菱重工冷熱株

株式会社 東洋設備

沖縄県那覇市字天久一-二二二番地
電話 〇九八一八六八一六八三二
FAX 〇九八一八六一五四五六四

代表取締役
長玉城信六

I S O
9001:2015
14001:2015
認証登録



懇親会あいさつ

先ほどの総会におきまして、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会会長を拝命いたしました。同じく新執行部に選任されました親泊副会長、田端副会长、新垣副会长、金城副会长、宜保専務理事ともども、建設業及び設備業界の更なる発展のために、誠心誠意努めて参りますので、懇親会にご出席の皆様のご指導、ご鞭撻、そして会員各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、県内建設業及び設備業界を取り巻く環境につきましては、ロシアのウクライナ侵攻に端を発したエネルギー価格の上昇や原材料の高騰、資機材の納入遅延など依然として厳しい情況にあります。また、地球規模の気候変動対策として、脱炭素及びカーボンニュートラルの実現、さらにはSDGsの目標達成への取り組みが求められています。

また、政府主導による賃金引上げや時間外労働時間上限規制の建設業への適用、公共施設整備へのPPP・PFI制度の導入など対応すべき課

題が山積しております。

このような社会経済状況の変化におきましても、電管協は、県内企業の健全なる発展と地域社会への貢献度を高めるための活動の柱であります「公共工事の分離・分割発注」、「地元企業の優先活用」、「施工・竣工時期の平準化」等従前からの活動を引き続き推進して参ります。

また、喫緊の課題であります、将来の担い手確保・育成、働き方改革、生産性向上、DX（デジタルトランスフォーメーション）への新たな取り組みを会員と共に推進して参ります。

本協会は目的達成及び課題解決のための令和5年度事業計画の確実な実施に向けて取り組んで参りますので、ご出席の皆様には、引き続きご指導、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、ご来賓の皆様、会員、賛助会員皆様の益々のご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

令和5年5月26日

快適な生活環境づくりに奉仕する技術集団

興南施設管理(株)

代表取締役社長 屋良 学

〒901-2131
沖縄県浦添市牧港一丁目60番6号
TEL(098)877-7269
FAX(098)878-6566

本店
〒900-0006
那覇市前島二丁目一五番二七号
TEL(098)877-7269
FAX(098)878-6566
電話
市
浦添市宮城六丁目二十一番五号
八七八一三五七六
アソート前島二七号
FAX(098)878-6566

<http://www.nanseido.co.jp/>

代表取締役社長
親 泊 政 夫

南西電設株式会社

Certified
ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001
GCC
豊見城事業部
沖縄県那覇市若狭三丁目四十五番十
TEL(098)869-1440
FAX(098)869-1504
E-mail daidenkko@jasmine.ocn.ne.jp

大和電工株式会社
代表取締役
宮里 敏彦
種目
空調設備・衛生設備
電気工事・土木工事

令和5年度 設備懇親会写真特集



教練や防衛について学ぶ

2023年度航空自衛隊体験入隊研修



電管協は6月20・21・22日の日程で会員企業の新人・若手社員を対象にした「航空自衛隊体験入隊」を実施した=写真。

体験入隊は、那覇航空自衛隊の協力のもと人材育成事業の一環で実施している。自衛隊独特の行動様式などから、自らの行動を見直すだけでなく、社会人としての意識や振る舞いを学ぶことができる内容となっている。今回で39回目の開催となり、会員企業から30名が参加した。

1日目は、参加者を4班に編成し、指導教官と対面して自己紹介などを行い、基地司令に入隊申告した。飛行群研修の後に昼食を済ませ、引き続き体育館で基本教練（停止間、行進間動作）を学び、ソフトバレーで交流を深めた。夕食後には防衛講座を受講した。

2日目は、前日に引き続き基礎教練を行った後に体力測定を実施。昼食後には、消防小隊研修、管理隊研修、第2滑走路研修などに取り組

み、体験入隊ならではの経験を通して、航空自衛隊の役割を学んだ。

3日目は、基礎修練後に救難隊研修と音楽隊研修を経て研修を締めくくった。研修後は体験入隊で感じたことや学んだことを所感文にまとめ、副司令に離隊手続きをして全日程が終了した。



消防小隊の仕事を体験した

体験入隊編成表

小隊長 第9航空団 飛行群 2尉 大久保 諭		先任班長 第9航空団 整備補給群 1曹 池尻 美利	
第1班長 第9航空団 飛行群 3曹 松尾 有馬	第2班長 第9航空団 基地業務群 3曹 北本 ひかり	第3班長 南西航空方面隊 施設隊 3曹 川口 翔大	第4班長 航空救難団 那覇ヘリコプター空輸隊 3曹 荻野 祥徳
あさと なりたか 安里 成貴 おおはま ゆうし 大濱 悠史 いげい しょう 伊藝 星 かわかみ だいち 川上 大智 ちねん ゆうと 知念 優斗 あらかき とも 新垣 斗武 きんじょう そうま 金城 爽馬 つは ゆきひろ 津波 幸宏	なかそこ しゅんご 仲底 駿吾 まえひら しゅん 眞榮平 俊 あかい かいと 赤井 海斗 おおしろ しようたろう 大城 正太郎 なかにし ふみや 仲西 史也 ぐしけん たくと 具志堅 拓人 たなか としゆき 田中 俊幸 いげい のぞみ 伊藝 希美	よなは ゆいと 與那覇 柚士 よへな しょうご 饒平名 星伍 やましろ しょうた 山城 正太 すなべ ゆうた 砂辺 優太 きんじょう りお 金城 莉大 しんがき りんた 新垣 凜太 おくはら けんと 奥原 健斗	おやかわ なおひろ 親川 尚弘 やましろ かずゆき 山城 和之 ぐしけん たいよう 具志堅 太陽 なかざと ひかる 仲里 光 なかいま こう 仲井間 洪 しまぶくろ たくや 島袋 琢也 くぼた しおん 久保田 汐音

体験入隊感想文紹介



平和を守る隊員の仕事に感銘

デルタ電気工業(株) 伊藝 星 (1班)

体験入隊では最初、不安で先が思いやられましたが、教官の方や一緒に体験に来た人たちはとても優しく、想像していたより楽しむことができました。慣れない団体行動や共同生活などもありましたが、時間が経つにつれて一緒に協力することができたと思います。

自衛隊という組織では、私が思っていたよりもいろんな配属先などがあり、一人一人責任を持って仕事をしていると感じました。今私たちがこうやって平和に過ごしているのは、自衛隊の方たちが日々訓練をしているおかげだと思います。大変なことが多い中で、それでもこの仕事を続けている自衛隊の皆さんをとても誇りに思います。この経験は、今後必ず私自身のためになると思います。今やっている仕事に責任を持ち、人の役に立ちたいと思います。

体験日数が3日間と少し物足りない部分もありますが、一緒に共同生活をしてきた人たちの話や教官の方からの話を聞くことができ、良い経験をすることができました。

また普通の生活に戻りますが、この経験を活かして今後の仕事を頑張っていこうと思いました。



集団生活での協調性の大切さを学んだ

(株)沖電工 伊藝 希美 (2班)

今回の自衛隊体験入隊研修では、メリハリをつけて行動すること、仲間と一緒に集団生活を共にして協調性を持つことの大切さを学びました。特に教練では、みんなの息を合わせる必要性とメリハリをつけて行動することの大切さをとても実感しました。集団行動で一人でもダラダラ行動していたら仲間の足手まといになるし、隊形の見栄えも悪かったです。また、初対面の人との関わり方も大切だと思いました。集団生活を共にする仲間はこれから生活していく上で重要なことで、お互いに認め合っていく必要性を感じました。この集団生活や集団行動を通して得た教訓を今後は同僚や上司、後輩、他会社との関わりに活かしていきたいと思います。

今回の研修では、F-15 やヘリコプターを見学したり、音楽隊の演奏を聴くことができ、貴重な経験になりました。2日目に行った体力測定では、上体起こし、腕立て伏せ、ソフトボール投げ、走り幅跳び、懸垂、3km 走の項目がありました。日頃あまり運動をしていないのでとてもきつかったです。中でも 3km 走では歩かないことを目標にしていましたが、達成できませんでした。これからは体力作りも頑張って、健康的な生活を送れるよう心がけていきたいと思います。

これから社会人生活で、この体験入隊で得た学びを活かしていきます。

体験入隊感想文紹介



隊員のように自身の仕事に誇りを持つ

(株)沖縄ガス 新垣 凜太 (3班)

今回は、2泊3日の自衛隊研修に参加させていただきありがとうございました。

この研修で私は、他業種の方々と常に一緒に行動することで、集団意識や規律意識を持つことの大切さを学ぶことができました。

研修中は常に班で行動することで、他の人に迷惑をかけることがないように行動しました。また、基本教練で自衛隊の基礎と規律を遵守して、普段は実感できない集団意識、規律意識を持つことの大切さをこの研修で学びました。

また、F-15の見学をはじめ、様々な部隊の研修も行い、本当に貴重な体験ができました。炎天下で、国や国民のために業務を遂行する自衛隊の方々は本当にすごいなと改めて思いました。自分も「人の役に立っている」という実感を持ち続け、自身の仕事や業務に誇りを持ちたいと思います。

このほか、体力測定の結果から自分の運動神経の悪さや不甲斐なさを感じたので、今後は運動をしっかり行うようにしていきたいと思います。

最後に、この研修で学んだ集団意識と規律意識を自分の会社に戻っても常に持ち続け、業務に励んでいきたいと思います。3日間ありがとうございました。



規格外の迫力に圧倒された

(株)沖電工 仲里 光 (4班)

今回、2泊3日で自衛隊入隊研修を行いました。この研修では驚いたことや凄いなど感じることばかりで、すべてが想像していたことを超えていました。

まず驚いたのが、戦闘機や警察犬などを実際に目の前で見た時の迫力です。他にも、テレビ越しでしか見てこなかったもの全てに迫力がありました。ジェットエンジンの音、ミサイルの大きさ、自衛隊にしかない消防車、給油機の大きさなど全てが規格外でした。

このように目で見て驚いたものばかりでしたが、私が一番凄いと感じたのは、隊員の皆さんのが規律正しい姿勢やメリハリの付け方、声量、返事などの鍛えられた人間性です。行動の全てが機敏で、見ているこちらが気持ち良くなるほどでした。隊員の方にも教えていただきましたが、国を守る、命を守るために、集団行動、乱れのない規律正しい行動が大切なのだと分かりました。

今回の体験入隊で学ばせていただいた多くのことを仕事の場に活かすため、自ら進んで行動、返事、あいさつ等できることから取り組んでいきたいと思います。

普段は体験することのできない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

体験入隊記念スタッフ



情報通信の技術で社会に貢献します

光通信工業 株式会社
代表取締役 島袋 剛
〒901-2131
沖縄県浦添市牧港5-4-10
TEL (098) -878-5111(代)
FAX (098) -870-1092

株式会社 きらり電設
21世紀のエコロジーを創造する企業

代表取締役 喜納政之

本社
〒902-0075 沖縄県那覇市国場410番地
TEL 098-833-7244 FAX 098-831-8115
URL <http://www.kirari-d.co.jp/>

営業種目
※※※※※
機土消水給空
械 防道排調
設木設施水設
備工備設備工
工工工事事
事事事事事
※※※※※
本社 〒九〇一
浦添市西原三丁目四番十四号
FAX (098) 877-1337
E-mail: maruishi@vega.och.ne.jp

社代表取締役長
丸石設備
石原清正

残業規制踏まえた工期設定を求める

電設協と日空衛が官民の発注者に要請

(一社)日本電設工業協会(電設協)と(一社)日本空調衛生工事業協会(日空衛)は、4月24日に国土交通省、同25日に防衛省を訪ね、時間外労働の罰則付き上限規制が適用される2024年度を見据えた十分な工期の設定などを共同で要請した。建築工事の中で後工程に位置する設備業界の足並みをそろえ、元請けとなるゼネコンにも計画変更や遅延が生じた際の契約見直しなどを促す指導などを求めた。

両協会は公的発注機関のほか、(一社)日本建設業団体連合会(宮本洋一会長)や(一社)全国建設業協会(奥村太加典会長)などの建設業団体に加え、電気事業連合会(池辺和弘会長)、送配電網協議会(土井義宏会長)、日本小売業協会(野本弘文会長)など民間発注者関係団体にも同様の要請を行った。

共同での要請に先立ち、電設協の山口博会長と日空衛の藤澤一郎会長が3月30日に会見した。電設協の山口会長は、設備工事会社に工程上のしわ寄せが生じている現状を指摘し、「自分たちでできる範囲は限られる。関係する各方面に働き掛けなければ前に進まない」と述べた。

日空衛の藤澤会長は4週8休の実現を訴え、「設備工事業だけでなく、建設業全体として魅力ある業界にしていく」と強調。時間外労働規制に加えて、資機材の高騰と納期遅延も問題視し、特に民間工事で「物価スライドなど国の施策が行き渡っていない」と指摘した。

主な要望事項としては、公共工事・民間工事の標準請負契約約款に規定されている請負代金額の変更規定の尊重や、ゼネコンに一括発注する場合、仕様・計画変更に際して設備工事業者に想定外の負担が生

じないよう、工期を含めた契約の見直しなどを盛り込んだ。このほか、適正な工期の設定、工程が遅延した場合の工期延長も要求。適正な工期や請負代金の設定を求める国交省の文書の尊重も訴えた。

さらに、働き方改革の推進に向けて、完全週休2日制や、時間外労働の上限規制を可能とする工期の確保を要望。設計仕様を早期に固めることや、会議・打ち合わせを定時内に行うこと、朝礼などへのリモート参加の容認なども必要だとしている。



国土交通省に要請する電設協の山口会長(左)と日空衛の藤澤会長(右)



防衛省に要請した

多良間営業所 E-mail: S.siramina@k-maruhide.com	秀 株式会社 丸 特定・一般建設業 代表取締役 伊良皆 榮
---	--

本社 那覇市首里石嶺町三丁目三二番地の三 五〇三〇八〇四 電話(〇九八)八八六一二二五六 沖縄県浦添市仲西一八一八一〇六〇 電話(〇九八)八八六一二二五六 FAX(〇九八)八九七一六八一	秀 株式会社 丸 特定・一般建設業 代表取締役 上江洲 博
--	--

株式会社 機電工業 代表取締役 新城昌人 照屋電気工事株式会社 秀 沖縄県宜野湾市大山七丁目三番九号 電話(〇九八)八九八一六八六六 FAX(〇九八)八九七一六八一 E-mail:kiden@bird.ocn.ne.jp 秀 株式会社 丸 特定・一般建設業 代表取締役 伊良皆 榮

電気工事に特化した評価制度の検討推進

電設協が第73回総会を開催

(一社)日本電設工業協会(電設協、山口博会長)は6月5日、第73回総会・懇親会を都内で開いた。

総会では、2024年4月から適用される時間外労働の罰則付き上限規制や、昨年から続く物価高騰をはじめ業界が直面する課題への対策を盛り込んだ23年度事業計画を決めたことを報告した。

事業計画では、建設キャリアアップシステムを活用した専門工事の施工能力の「見える化評価制度」で、電気工事に特化した評価制度の検討を進めるとした。外国人特定技能労働者の受け入れに向けて、今年秋をめどに会員企業が制度を活用できるよう受け入れ体制を整えることも盛り込んだ。また、理事の交代に伴う役員の補欠選任で、きんでんの上坂隆勇社長を副会長に選んだ。

懇親会で山口会長は、時間外労働の罰則付き上限規制が来年から建設業にも適用されることに触れ、「働き方や業務の在り方を変えなければ」と述べ、会員に積極的な取り組みを呼び掛けた。

また、電管協の松島寛行前会長は、業界発展などに貢献した功労者として、山口会長から感謝状が贈呈された=写真。



4週8閉所の拡大に向け取り組む

日空衛が第75回定時総会を開催



(一社)日本空調衛生工事業協会(日空衛)は5月23日に第75回定時総会を都内で開き、「4週8閉所の拡大」を盛り込んだ2023年度の業界実践スローガンを決めた=写真。藤澤一郎会長は、残業時間の罰則付き上限規制の建設業への適用まで1年を切ったことに触れ、「働き方改革の実現こそが、将来の担い手確保、ひいては業界の発展につながる」と強調。業務の効率化、生産性向上に一層注力するよう呼び掛けた。

総会では23年度事業計画も承認。新たな取り組みとして、業界の中期ビジョン「日空衛

2025」(仮称)の策定作業に着手することを盛り込んだ。今後、特別委員会を立ち上げて「10年先の業界の在り方の道しるべ」とするための議論を重ね、24年度中にも策定する。

事業計画ではこのほか、残業時間上限規制の適用を最大の課題に位置付けた。今後、休日確保に向けた会員企業の取り組みを支援するとともに、関係団体とも連携して生産性向上、省力化を推進する。また、脱炭素化の促進に向けて環境行動計画の改定を進めるとともに、既存建築物のZEB化の推進方策も検討する。業界の認知度向上に向け、新たにSNSの活用などの取り組みを検討することも盛りこんだ。担い手確保の関連では、会員企業のインターナンシップに対する支援策も検討していく。CCUSの関連では、会員の企業・団体に対する登録補助事業を継続。実践的な説明会も展開する。空調衛生工事におけるBIM推進のロードマップ作成にも取り組む。

任期満了に伴う役員改選では、藤澤会長を再任した。

上江洲理事が国交大臣表彰に輝く 人材育成や設備業界の地位向上などに貢献



表彰式に参加した上江洲理事

令和5年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の表彰式が7月10日、東京都の国土交通省で行われ、電管協から上江洲博理事（照屋電気工事（株）代表取締役社長）が専門工事業関係で表彰された。

上江洲理事は、昭和55年3月に日本工学院専門学校電気工事科を卒業後、浜電設工業（有）に入社して電気工事士として勤務。その間、イ・イ戦争末期のイラク国にて、発電機設置工事（1年間）に従事。帰国後、昭和59年10月に（株）アイム設計に入社して計装工事の設計業務に携わる。昭和61年8月に同社を退社し、同年11月に（株）特殊電設＆設計事務所へ入社。特殊照明設計及び現場管理業務に従事した。県外で電気工事業に係る業務を経験した後、昭和62年8月に照屋電気工事（株）へ入社した。民間・公共工事の現場管理や現場代理人等を経験し、工事部長を経て、平成18年12月に専務取締役、平成22年12月に代表取締役社長に就任。社業の発展と共に、若手の育成や地域社会への貢献に力を注いでいる。

電管協では、平成29年5月に理事に就任して以来、設備業界の基本命題である「設備工事の分離発注」と「県内企業への優先発注」の推進に関する要請活動等、設備業界における諸問題への対応に尽力。関連団体との連絡調整、人材

確保・育成、雇用改善、防災・減災活動等に積極的に取り組んできた。平成29年から令和3年まで担い手確保・育成委員会の委員に就任し、建設産業合同企業説明会への参画、工業高校との意見交換会、高校生施設見学会の企画にも携わり、設備業界の人材確保・育成に尽力。令和元年には同委員会の副委員長となり活動に貢献した。令和3年から運営・広報委員会の副委員長に就任し、諸行事の運営、広報活動の活性化、会員企業の経営安定と資質の向上に関する研修会の開催、組織運営の重要事項の対応に尽力。電管協が災害支援協定を締結している沖縄県や沖縄総合事務局との緊急支援体制の整備及び情報伝達訓練の実施に関連する業務を取りまとめた。

このほか、那覇電気工事業協同組合の役員も務め、業界組織の充実強化、技術の向上、安全衛生・労働環境の整備、人材育成に尽力、県内設備業界の地位向上と発展に大きく貢献し、今後さらなる活躍が期待されている。

同表彰は、建設事業関係の各分野で振興・発展に貢献するとともに、地域で関係業界の発展に寄与した個人や団体を讃える目的で実施されている。今年は全国で230人・2団体が表彰された。

会員企業が各種表彰に輝く

県内発注機関による優良業者等表彰

県内発注機関による優良業者表彰式は、7月末までに沖縄総合事務局、沖縄防衛局、県土木建築部、南風原町などで行われ、多数の会員企業が表彰されている。

2023年2月から7月までに発表された各種表彰等を受賞した企業・技術者を紹介する（敬称略）。

■沖縄総合事務局

【開発建設部長表彰】

マエダ電気工事株（優秀工事技術者：儀間康弘）
「那覇航空基地庁舎（R3）電気設備工事」

■沖縄総合事務局南部国道事務所

【優良下請業者部門】

光電気工事株（優秀下請技術者：又吉永廣）
「令和3年度沖縄北IC地区交差点改良舗装工事」

■沖縄防衛局

大成設備株・株南西工業JV

「石垣島（2）隊庁舎（A）新設機械工事」

大成設備工業株・株日建興業JV（監理技術者：仲松一（大成設備工業株）、現場代理人：上村正人（大成設備工業株）

「石垣島（2）厚生施設新設機械工事」

（株）四電工・株沖電工・株三光電設JV

「石垣島（3）受電所等新設電気その他工事」

（株）東海テック・有和電工業・株朝日建設工業JV

「石垣島（3）給油施設等新設機械工事」

（株）三光電設（監理技術者兼現場代理人：前盛勝博）

「石垣島（3）宿舎新設電気その他工事（その2）」、「石垣島（3補）宿舎新設電気その他追加工事（その2）」

（株）新生（監理技術者兼現場代理人：長嶺道和）

「石垣島（3）宿舎新設機械工事（その2）」、「石垣島（3補）宿舎新設機械追加工事（その2）」



知事表彰の受賞者ら

■県土木建築部

【知事表彰】

南部電工株・有外間電気土木JV（優良技術者：比嘉隆夫（南部電工株））

「県営南風原団地建替工事（第3期・電気）」
（株）おきさん（優良技術者：比嘉保丈）

「コザ児童相談所事務所改築工事（機械）」

【部長表彰】

金城電気工事株（優良技術者：大城孝男）

「陽明高校校舎併行防音工事（電気）」

技研工業株・（株）金吉設備工業JV（優良技術者：新垣磨哉）（技研工業株）

「県営南風原団地建替工事（第3期・機械）」

國和設備工業株・（有）沖設エンジニアJV（優良技術者：野原等（國和設備工業株））

「陽明高校校舎併行防音工事（除湿換気）」

【事務所長等表彰】※下水道事務所

（株）西原環境おきなわ・（株）沖縄工設JV（優良技術者：富名腰透）

「宜野湾浄化センター第3系3/4反応タンク機械設備工事（その2）M20」

（株）西原環境おきなわ・（株）琉球テクノ産業JV（優良技術者：松本竜郎（株）西原環境おきなわ）

「宜野湾浄化センター第3系3/4反応タンク機械設備工事（その1）M20」※同一事務所では重複受賞できないため技術者のみ表彰

（株）西原環境おきなわ・（株）丸福JV（優良技術者：喜名盛展（株）西原環境おきなわ）

「宜野湾浄化センター第3系3/4反応タンク機械設備工事（その3）M20」※同一事務所では重複受賞できないため技術者のみ表彰

■南風原町

（株）東部電気土木

「令和4年度町道68号線道路改良工事（3-1）」



土木建築部長表彰の受賞者ら

会員企業5社が知事表彰と部長表彰に輝く

2023年度県土木建築部優良建設業者等

県土木建築部は7月21日、2023年度同部優良建設業者等表彰の表彰式を那覇市の県土地開発公社で開き、名城政広土木企画統括監から受賞者に表彰状が授与された。電管協からは、知事表彰で2社・2技術者、部長表彰で3社・3技術者が選ばれた。

表彰された会員企業と技術者には、今後の建設業界の振興・発展、一層の技術力向上が期待される。優秀な成績で工事を完成させた会員企業と技術者を紹介する。

【知事表彰】 **(株)おきさん**

「コザ児童相談所事務所改築工事（機械）」

代表取締役社長 富永 進
優良技術者 比嘉 保丈



★技術者コメント★

今後も建設業の発展に尽力し、高品質な施工を提供して参ります。

【評価事項】

積極的に設計意図を理解する姿勢が見られ、出来形管理や品質管理の内容や結果に関しても良好であり、関連工区と十分に工程調整を行い、週休2日を達成しつつ工期内に完成させた。

【知事表彰】 **南部電工(株)**

施工：南部電工(株)・(有)外間電気土木JV
「県営南風原団地建替工事（第3期・電気）」
代表取締役社長 石川 俊三
優良技術者 比嘉 隆夫



★技術者コメント★

今回、私自身2度目の受賞。次は若手社員が受賞できるよう指導に励みたい。

【評価事項】

360°カメラとドローンでVR映像を作成し、作業員に実際の現場で転落する様子を疑似体験させて注意を促すなど、創意工夫を凝らして積極的に安全衛生教育を実施し、無事故・無災害施工に寄与した。

【土建部長表彰】 **金城電気工事(株)**

「陽明高校校舎併行防音工事（電気）」
代表取締役社長 吉濱 功佑
優良技術者 大城 孝男



★技術者コメント★

常に向上・効率化を意識し、創意工夫を取り入れたより良い建物造りに尽力します。

【評価事項】

週休2日を達成しつつ工期内に工事を完成させた。不可視部分及び機器の性能試験関係の記録の整備もしっかりと行われており、品質の高い工事成果物であった。

次世代技術者の育成や業界イメージの向上にも貢献した。

【土建部長表彰】 **技研工業(株)**

施工：技研工業(株)・(株)金吉設備工業JV
「県営南風原団地建替工事（第3期・機械）」
代表取締役社長 國仲 昌典
優良技術者 新垣 磨哉



★技術者コメント★

今後も県や電管協のご指導の元、施工技術の向上に一丸となって取り組みます。

【評価事項】

関連工区と十分に工程調整を行い、週休2日を達成しつつ工期内に完成させた。

積極的に施工提案を行い、施工性と品質を向上させた。

ボランティア活動を通して地域貢献を行い、周辺住民に配慮しながら施工した。

【土建部長表彰】 **國和設備工業(株)**

「陽明高校校舎併行防音工事（除湿換気）」
代表取締役社長 仲原 泉
優良技術者 野原 等



★技術者コメント★

現場技術員及び協力業者の協力により、部長表彰を受賞できたと感謝しております。

【評価事項】

空調設備の試運転では計画表を作成し、電気工区などに支障を出さず実施した。

現場代理人兼監理技術者の報告・連絡・返信が迅速で、ワンデーレスポンスを実施しており、着工から完成まで円滑に業務を進めた。



建設産業合同企業説明会2023（主催・（一社）沖縄県建設業協会、（一社）沖縄県建設産業団体連合会）が6月8日、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催され、過去最多となる1000人余りが参加した。電管協では、設備系の専門科目のある県内工業高校に参加を呼びかけ、送迎バス11台を手配して375人の生徒らを会場に送り届けた。

同説明会は、建設業界の魅力と就職の可能性を学生さんに伝え、入職を促すことなどを目的に毎年開催している。県内の工業系高校、理工系や情報系の専門学校、県内外大学の生徒・学生らが会場を訪れ、建設・設備・設計など建設業界の様々な企業から仕事内容や勤務条件などの説明を受けた。

開会式で挨拶した津波達也沖建協・県建連会長は「説明会は就職を希望する学生の皆さんの不安を解消し、夢を持って入社できることを目的としている」とした上で「参加企業の採用計画は394人が予定されており、学生の皆さんには各社の業務内容や採用条件、社会保障などをしっかり確認して就職したい会社を見つけてほしい」とエールを送った。

来賓として出席した沖縄労働局の西川昌登局長は「県内の雇用情勢は観光産業の回復により改善が続いている」と経済情勢を説明。「仕事において何をするのか、どの会社を選ぶのかということは大事だが、誰と仕事をするのかということも非常に重要」と強調。一人でも多くの企業担当者と話し、仕事選びにつなげてほしいと語った。

引き続き、津波会長、西川局長、県土木建築部の名城政広企画統括監、県教育委員会の山城篤副参事によるテープカットが行われ、生徒らが入場した。

説明会に参加した生徒の一人は「進路に迷っているが、説明を聞いて資格を生かした仕事のイメージができた」と笑顔を見せた。また、文系大学の学生は「設計の仕事に興味があるが、話を聞いて文系でもチャンスがあると知ることができた」と話した。このほか「女性でも働きやすそうな会社があって良かった」などの感想も寄せられた。

説明会は午前10時から午後3時半まで開催。電管協では沖縄工業高校（電子機械科、情報電子科）、美里工業高校（電気科、設備工業科）、名護商工高校（電験システム科）、南部工業高校（電気科）、未来工科高校（電子システム科）、浦添工業高校（情報技術科）、那覇工業高校（電気科、定時電気科）の生徒らを送迎した。



テープカットする関係者ら

【参加した電管協会員企業は次の通り（順不同）】



(株)東洋設備



(株)西原環境おきなわ



金城電気工事(株)



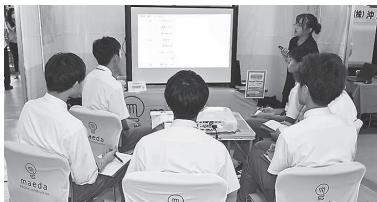
(株)沖創工



琉球通信工事(株)



國和設備工業(株)



マエダ電気工事(株)



(株)テクノ工業



南西電設(株)



日進電気土木(株)



三栄工業(株)



ヤシマ工業(株)



大成設備工業(株)



(株)オカノ



光通信工業(株)



(株)沖縄工設



(株)大城組



比嘉工業(株)



(株)アサヒプラント



不二宮工業(株)



(株)宜野湾電設



桐和空調設備(株)

八重山部会の砂川部会長に感謝状

沖縄防衛局 太田調達部長



砂川部会長（前列中央）と関係者ら

沖縄防衛局の太田誠二調達部長は4月7日、陸上自衛隊石垣駐屯地と宿舎建設に多大な貢献を果たしたとして電管協八重山部会の砂川一晃部会長をはじめ、（一社）沖縄県建設業協会八重山支部の米盛博明支部長、石垣島生コンクリート協同組合の大演達也理事長の3者に感謝状を贈呈した。

嘉手納町の同局で行われた贈呈式で太田部長は、電管協八重山部会の砂川部会長に対して「地元企業の協力体制構築や離島特有の施工課題への対応に尽力してもらった。今後も整備する施設があるので、引き続き協力をお願いする」と呼び掛けた。砂川部会長は「工事規模が大きくな

対応に不安もあったが、発注に際して、地元業者が施工できるよう配慮していただき感謝している」と述べた。

石垣島駐屯地は2019年3月着工。23年3月16日に開設した。



太田部長（前列右）から感謝状を受け取る砂川部会長

沖縄県石垣市字真栄里二四〇九八〇二八八〇二二二一七一六二四一七一六六番地

TEL (098) 888-0009 FAX (098) 888-0008

代表取締役 山田修

株式会社南西工業

種営業 電気・衛生・空調・土木工事

三協電気工事株式会社

代表取締役会長 松島寛行
代表取締役社長 松島寛和

本 社 〒900-0005 那霸市字天久903
TEL(098)868-8141 FAX(098)868-2209

豊見城営業所 〒901-0213 豊見城市高嶺589-12 2F
中部営業所 〒904-0034 沖縄市山内3-14-30 301

十九〇〇一〇〇一 那霸市港町二丁目十四番七号
TEL (098) 867-1338 FAX (098) 867-1333

代表取締役 阪井邦雄

株式会社 永山組

空調・給排水・衛生・土木・消防

生産性向上や働き方改革について意見交換

埼玉県電業協会がDX関連の取り組みなど紹介



両協会の取り組みについて意見を交わした

電管協と(一社)埼玉県電業協会(積田優会長)は2月9日、那覇市の電管協会館で意見交換会を開き、生産性向上や働き方改革、新3K(給与・休暇・希望)実現に向けたDX(デジタルトランスフォーメーション)の活用などについて意見を交わした。埼玉県電業協会との意見交換会は2015年以来2回目。

冒頭あいさつした松島寛行会長は、電管協のこれまでの活動として①工事の発注・竣工時期の平準化や分離・分割発注②地元企業の優先活用③PFI・PPP方式による発注形態への対応④担い手確保・育成⑤週休2日の確保及び長時間労働の是正⑥SDGsの取り組みなどを紹介。「DXが今後のさまざまな課題の解決につながる有効なツールであり、成果を大きく左右する」と強調し、主にDXの取り組み事例の紹介をお願いしたいなどと述べた。

積田会長は「貴重な時間を割いていただき感謝している。当協会の課題も含めて今日の意見交換を有意義なものにしていきたい」と話した。

意見交換では、埼玉県電業協会理事で事故防

止対策委員長の山本和弘氏が「協会が取り組むSDGsとDX関連事例について」と題して活動内容などを紹介。SDGs関連の取り組みとして、工業高校への出前事業や会員企業などへの技術講習会の開催、埼玉県との防災協定について説明。DX関連の取り組みとして、映像による工程や品質確認を行う遠隔臨場のほか、サイボウズソフト導入による情報の共有、スケジュール調整、経費や稟議の電子化、AZBOARDソフト導入による会員企業社員らの在席確認や安否確認などを紹介した。

松島会長は「当協会の会員各企業が課題に立ち向かえるように勉強していく」と意欲を見せた。



意見交換会の参加者ら

太陽光・エアコン・キッチンのことなら！



新光産業株式会社

代表取締役社長 新里 正志

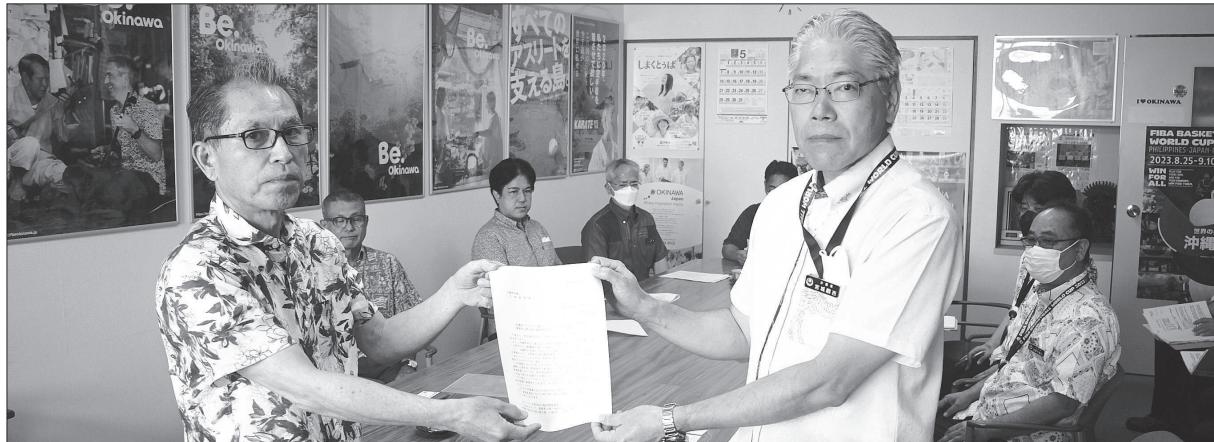
お問い合わせはホームページまたはお電話で

新光産業(株)HPはこちら
QRコードでアクセス
新光産業(株)HP
http://www.shinkou.jp



県内企業の受注機会確保を要請

マリンタウン地区の大型M I C E 施設



宮城部長(右)に要請書を手渡す松島会長(左)

電管協の松島寛行会長と仲田一郎副会長、親泊政夫副会長、宜保勝専務理事は5月12日、県文化観光スポーツ部の宮城嗣吉部長を訪ね、与那原町と西原町にまたがるマリンタウン地区に計画されている大型M I C E施設建設工事で、県内電気・管工事業の受注機会確保を要請した。同施設の整備手法はP F I方式を主とし、運営にコンセッション（運営権付与）を導入する方針となっており、電管協は事業者公募の際の参加資格要件緩和などを求めた。

要請したのは①採用を予定しているコンセッション方式において、入札参加者構成員のうち建設業務を担当する者に電気工事業または管工事業の特定建設業許可を受けている者をそれぞれ1社以上含むこと②沖縄県建設工事入札参加資格者名簿に電気工事業または管工事業の入札参加資格者として登録されている者であること

一の2項目。

松島会長は「県内でもP F I方式を活用した事業が増えてきている。P F I方式は一括契約方式であり、電気・管工事業の分離・分割発注とは異なることから非常に危機感を感じている。県内設備業者が2次または3次下請けとなれば、適正な利益の確保が困難となる。県がリーダーシップを取って、県内企業も元請けとして参入できるような枠組みをつくっていただきたい」と要望した。

宮城部長は「P F I法に基づくコンセッション方式は県の事業として初めての取り組みとなり、今回の大型M I C E事業は県のモデル事例になると思う」と話し「県としても、県内企業の優先発注に配慮すべきだと考えている。今後も公表できる情報は、段階を踏んで皆さんと引き続き意見交換したい」と話した。

ISO9001・ISO14001 認証取得

不二宮工業 株式会社

代表取締役 宮城 剛

<http://fujimiya-k.co.jp>
E-mail:f-k@fujimiya-k.co.jp

本 社 〒901-2203

沖縄県宜野湾市野嵩二丁目2番7号

電話(098)893-0446 FAX(098)935-5771

事業本部及び工場 〒901-2313

沖縄県北中城村字熱田 1985番地

電話(098)935-5755 ㈹ FAX(098)935-5771



有限
会社 田端設備工業

会 長 田端 盛喜

代表取締役 田端 智

本 社

〒901-1302

沖縄県与那原町字上与那原408-2

TEL(098)946-3691 ㈹ FAX(098)945-4339

宜野座支店

〒904-1302

沖縄県宜野座村字宜野座709番地

ダイキン空調機特工店・空調設備及び給排水設備工事
空調設備メンテナンス・エアコンレンタルリース



「冷やす」「暖める」から一步進めば、「知の創造」がある。
南西空調設備株式会社

代表取締役社長 久高 将泰

本 社 〒900-0004 那霸市銘苅1丁目10番12号

TEL(098)864-1125 FAX(098)864-1126

伊江支店 〒905-0505 伊江村字西江上188番地

設備業への「しわ寄せ」是正求める

「働き方改革関連法」施行で公的発注機関に要請

電管協は6月26日に沖縄総合事務局、27日に沖縄防衛局、7月11日に県土木建築部を訪ね、時間外労働の罰則付き上限規制が適用される2024年度を見据えた適正な工期の設定などを要請した。

要請で仲田一郎会長は「建築が週休2日制を遵守することで工程が遅れ、後工程を担う設備業者にしわ寄せが生じている」と現状を指摘。「残業や作業員の増員などで対応しているが、当初の請負金額や工期では対応できない状況が頻発している」と強調。「時間外労働の罰則付き上限規制が施行される前に、発注者や前工程の建築業者にも問題を共有してもらい、是正していくかなければならない」と訴え、働き方改革関連法の遵守が可能な施工環境の改善を求めた。また、仲田会長は設備業者の土曜日出勤が常態化しているとして「建築が土曜日に出勤すると設備も出勤せざるを得ない」と問題を提起し「是正に向けて工程全体での指導をお願いしたい」と要請した。

また、総合建設業者への一括発注の場合に設備関係業者に想定外の経費負担がかからないよう仕様や工事計画の変更に対応した契約見直し、設計仕様の早期設定と変更期限の遵守、日給制で働く建設技能者の所得が減らないよう配慮することなどについても対応を求めた。

沖総局で対応した坂井功開発建設部長は「適切な工期設定と請負業者の利潤確保を心がけており、資材高騰や納期遅延がある場合には、工期延長やスライド条項による契約金額の見直しを行っている」と局発注工事での取り組みを説明。「県や市町村をはじめ、民間企業にも要請を踏まえて指導していく」などと方針を示した。

防衛局の大森重利調達部次長は「設備工事業者に請負金額や工期の面で負担がかからないよう、適正な工期設定を図っている」と説明。「想定外の納期遅れにも対応できるよう、請負業者には資材の早期発注などを促していく」と述べた。

県土建部の前川智宏部長は「工期などの面で設備業者にしわ寄せが生じやすい現状は把握している」とした上で、「今年度から週休2日を

前提とした工期や諸経費の設定を行っている」と説明。「行政と建設関連業者全体が協力して、問題解決に向けて邁進したい」と対応方針を述べた。

電管協では、同協会の上部団体である(一社)日本電設工業協会と(一社)日本空調衛生工事業協会が合同で今年3月から中央省庁等公的発注機関や建設関連団体へ同様の要請を行っており、全国各地の設備工事関連団体と歩調を合わせて県内での要請活動を展開している。

要請には仲田会長をはじめ親泊政夫副会長、田端智副会長、新垣光博副会長、金城正司副会長、宜保勝専務理事が同行した。



沖総局の坂井開発建設部長（左端）に要請書を手渡す
仲田会長（左から2人目）



防衛局を訪れて要請した



県土建部にも要請した

沖縄防衛局担当者が解説 入札・契約制度説明会を開催



多様化する入札制度について理解を深めた

電管協は5月19日、那覇市の電管協会館で沖縄防衛局入札・契約制度説明会を開催した。多様化する入札制度について理解を深め、受注拡大に繋げることなどが目的。説明会には会員企業の担当者ら多数が参加した。

説明会に先立ち松島会長は「県内でもWTOやPFI方式など入札制度が多様化しており、県内設備工事業界が求める分離・分割発注が難しくなってきているように思う。説明会を通してより一層知識を深め、実績を積むことで、会員企業の経営改善に努めていただきたい」と話した。

沖縄防衛局調達部の太田誠二部長（代理・菅原直孝調達計画課長）は「当局が発注する建設工事については、競争参加資格の緩和や可能な限りの分離・分割発注を行っており、一般競争

入札の総合評価方式では、地域評価型を導入し加点評価を与えることで地元企業の受注機会の確保に努めている」と述べ、2022年度の県内企業入札参加総数が延べ1,253社で、工事1件あたり平均約9社の地元企業が参加しているなどと実績を報告した。

説明会では、同局総務部契約課の浦崎直久課長が「防衛施設建築工事の入札・契約制度について」と題して、一般競争入札の落札方式（価格競争・総合評価落札方式）の注意点などを解説。総合評価落札方式の評価項目や配点、評価基準のほか、競争参加資格の緩和や地域評価型（地域精通度・貢献度の評価）などについて説明した。調達部調達計画課の菅原課長と同部設備課の橋本直人課長は「令和5年度工事発注予定等について」と題して講演した。

Panasonic

空調換気機器・音響機器・昇降機
ホームエレベーター・設計施工・保守管理

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 玉山憲是

本 社 那覇市西2丁目15番1号
TEL 098-868-0131 FAX 098-868-6783
中部営業所 沖縄市美原2丁目25番11号
TEL 098-939-3891 FAX 098-939-3890

株式会社 朝日建設工業

代表取締役 犬 俣 政 吉

営業種目
管 工 事
土木工事
電気工事
建築工事

〒906-0007

宮古島市平良字東仲宗根821-10

TEL(0980)72-7636 FAX 73-4378

E-mail: asahi1@kdt.biglobe.ne.jp

確かな技術で地域・社会に貢献

総合建設業（電気・管・土木・建築・オール電化）
一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会 会員

株式会社 紫電舎

代表取締役 新城 永一郎

〒907-0002 事務所
沖縄県石垣市字真栄里 375-8 番地
TEL(0980)82-4811
FAX(0980)83-1409

沖縄局が営繕工事の入札制度など説明

23年度の改正内容など学ぶ



入札参加する際の留意点などを学んだ

電管協は7月11日、那覇市の電管協会館で沖縄総合事務局の総合評価落札方式等に関する説明会を開催した。入札制度の改正内容や総合評価の注意点について周知を図ることなどを目的に開かれたもの。説明会では、同局開発建設部営繕監督保全室の長浜政明室長、上原正則室長補佐、喜屋武悟室長補佐が講師を務め、入札参加にあたっての注意事項などを解説。会員企業31社から45人が参加した。

説明会に先立ち仲田会長は「週休2日工事の実績や賃上げの実施が評価項目に追加されるなど、入札制度が多様化してきている。今回の説明会を通して理解を深め、会社の発展だけでなく、個々のスキルアップに役立ててほしい」と呼びかけた。続けて長浜室長は「誤字などの軽

微な書類不備でも欠格となる場合もある。多くの業者に入札参加してもらえるよう、注意事項をしっかりと伝えていく」と述べた。

説明会では、総合評価落札方式の概要と留意点、営繕工事・業務の発注情報メール配信サービス、営繕工事における働き方改革について解説。23年度営繕工事ガイドラインの主な改正内容では、競争参加資格要件の選択項目として、新たに沖縄県赤土等流出防止条例に基づく赤土防止対策等の施工実績を反映することなどを紹介した。働き方改革については、発注者指定方式による「週休2日促進工事」の対象範囲を、今年度から原則全ての工事に広げることなどが紹介された。

信頼で創るより良い環境

OKIDENSUI

電気設備・電気通信
消防施設 施工

沖電水工事
株式会社

代表取締役社長 當山 雅治

〒900-0016
那覇市前島2丁目1番10号
TEL (098) 867-6311
FAX (098) 868-3282

おかげさまで70周年

KEC 金城電気工事(株)

代表取締役社長 吉濱 功佑

〒902-0002
那覇市曙2丁目23番23号
TEL (098) 867-7311
FAX (098) 867-7323

おきなわSDGsパートナー
SUSTAINABLE GOALS

沖縄電力伊良部業務委託店
一般土木工事・管・外線・屋内
変電所工事・屋内外・保安保守業務

有限会社久貝電設土木

取締役会長 久貝 久雄
代表取締役 久貝 博義

本社 沖縄県宮古島市伊良部字長浜190-1
TEL (0980) 78-3549 FAX (0980) 78-5436

工事の様子を間近で体感

南部工業高校生が現場見学

電管協は2月22日と27日、県立南部工業高校の2年生を対象に令和4年度高校生現場見学会を実施した。22日には建築設備科の生徒14人、27日には電気科の生徒25人が参加。県土木建築部が発注した玉城青少年の家研修棟改築工事の電気・機械工事を見学した。

22日の建築設備科の見学会に先立ち、松島寛行会長は「皆さんのような若い世代に電気・設備業界に入職してほしい」と呼びかけ、「今日の現場見学会を今後の進路選択の参考にしてもらいたい」と見学会での学びに期待を込めた。

見学会では、電気工事を担当するマエダ電気工事株・大協電気工事株JVの島袋宏也現場代理人（マエダ電気工事）や機械工事を担当する株オカノ・株金吉設備工業JVの野原長光現場代理人（オカノ）をはじめ、工事関係者らが現場を案内し、工事内容などを説明。島袋現場代理人は現場の安全管理や品質管理について「現場代理人の仕事は重大な責任が伴う仕事ではあるが、その分やりがいもある。皆さんも経験を積んで建設業に携わり、現場代理人を目指してほしい」と話した。また、野原現場代理人は、3D-CADで作成した図面は平面的な情報だけではなく、配管や照明の高さなど立体的な情報が得られることなどを紹介し「若い世代には3D図面など新しい技術を習得し、建設業界を盛り上げてほしい」と呼びかけた。

参加した生徒からは「普段見ることのできない工事の様子を知ることができて良かった」との感想があった。



3D図面に興味を示す建築設備科の生徒ら



施工状況の説明を受ける電気科の生徒ら

ネット・電源がなくても大丈夫！

【どこでもカメラ】

現場管理・防犯対策

スマートフォンアプリでドコデモ見える
カメラ操作・双方向通話・録画確認

月額3,980円～(税別)【税込¥4,378】

別途初期設定費用¥40,000【税別】(税込¥44,000)

"幸せ電気"のある暮らし ~ 幸せづくりのお手伝い

株式会社 宜野湾電設

〒901-2205 宜野湾市赤道2-20-2
TEL 098-892-4303

夢と文化を求め、時代と共に創意の旅

株式会社 沖創工
OKISOKOU CO., LTD.

代表取締役社長 伊佐 一

本 社：沖縄県那覇市長田2丁目5番4号
TEL (098) 832-1421

拠 点：大里事業所 東京支店 大阪営業所

URL : <http://www.okisokou.co.jp/>

一人一人の心で大いなる夢づくり

大成設備工業 株式会社

代表取締役 狩俣 吉信

本 社 那覇市首里石嶺町4丁目444番地6
(098) 871-4031
(098) 871-4032

事業本部 西原町字掛保久77番地
(098) 945-3797
(098) 945-3712

安全対策の取り組み状況を確認

中北部地区安全パトロール



安全対策などを確認した

電管協は3月7日、令和4年度中北部地区安全パトロールを実施。親泊政夫安全対策委員長、田端智副会長ら5人が宜野湾市真志喜で施工中の宜野湾高校校舎改築及び併行防音工事（第2期）の機械と除湿換気工事現場を視察した。

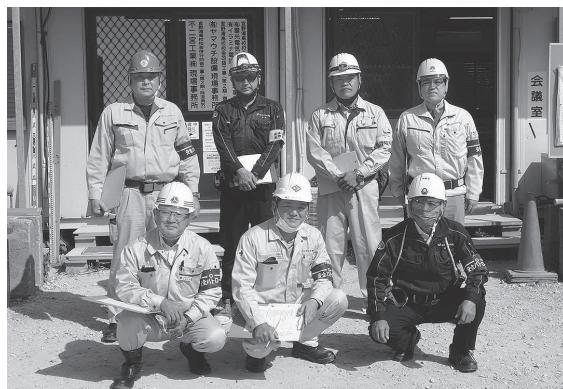
パトロールに先立ち、親泊安全対策委員長は「第三者の目線で安全対策を確認することでリスクの軽減につながる」と挨拶。現場を巡回して安全対策の取り組み状況を確認した。

現場巡回終了後に行われた講評で、機械工事を視察した親泊安全対策委員長は、脚立の老朽化や現場内の整理整頓、KY（危険予知）の項目が1つしかないことなどを指摘。評価項目として、トイレが男女別に隠され、労働環境づくりに対する配慮がなされていることなどを挙げた。

除湿換気工事を視察した田端副会長は、現場事務所内の安全箱の位置や書類の一部不備を指

摘。「工期終了まで時間は少ないが、しっかり休みを取って体調を整え、工事を無災害で終えてほしい」と呼びかけた。

パトロールには、協会から親泊安全対策委員長、田端副会長のほか、金城正司理事、宮城剛理事、山内聰理事が参加した。



パトロール参加者と現場代理人ら

技術と信頼でサポートします。

優良認定工場 **JSIA** (社)日本配電制御システム工業会



長嶺電機株式会社

代表取締役社長 長嶺 義貢

〒901-2134 沖縄県浦添市字港川512-28
電話(098)878-2121 FAX(098)878-7222
<http://www.nagamine.e-arc.jp>

デジタル活用で業務効率化を DX研修会を開催

電管協は2月28日、那覇市の電管協会館で「デジタルによる変革」と題した研修会を開いた=写真。建設業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）について学ぶもので、会員企業の20人が参加。オンラインでも25人が参加した。

研修会で松島寛行会長は「DXへの取り組みは働き方改革や生産性向上への有効な手段となる。研修会を契機に、DXのスタートラインに立っていただければ幸い」とあいさつ。リコージャパン(株)沖縄営業所の辛島賢治所長が進行役を務め、アサクラソフト(株)西日本エリア営業部エリアマネージャーの三谷和昭氏と(株)ディーエスブランド九州販売本部九州営業部沖縄担当の佐藤成郎氏が講話した。

アサクラソフトの三谷氏は、2024年度にスタートする建設業の時間外労働上限規制に向けて、労働時間を正確に把握することの重要性を指摘。現場へ直行・直帰が多い建設業界では、スマホやパソコンの打刻アプリやICカードを用いる方法が有効として対応を促した。

また、インボイスや原価管理などについても解説し、WEBブラウザで運用するクラウドシステムを用いた会計ソフトの利便性を説明した。

ディーエスブランドの佐藤氏は、WEBを活用した採用活動について講話。求職者の89.2%が企業のホームページを閲覧していることを紹介し、ホームページを使った情報発信が重要なと説明した。また、採用サイトやSNSを活用することや、WEB説明会、WEB面接といった新たな採用手法についても解説した。



電管グリーン55周年記念大会を開催 会員ら76人が参加

電管協は6月29日、八重瀬町の那覇ゴルフ倶楽部で電管グリーン55周年記念大会を開催した。

ラウンド前に行われた開会式の大会長あいさつで仲田一郎会長は「電管グリーンは開催が650回を超えるコンペで、業界だけでなく県内でも屈指の歴史を持つ大会。諸先輩方が積み上げてきた実績であり、これからも続けていきたい。今日は体調管理に気をつけて頑張りましょう」と呼び掛けた。続いて、記念大会実行委員長の田端智副会長が「多くの方に参加してもらい、天気にも恵まれた。最後まで怪我なく、楽しんでほしい」と挨拶した。その後の始球式では仲田大会長と松島寛行記念大会名誉会長による始球式が行われた。

電管グリーンは、同協会が主催しているコンペで1968（昭和43）年の第1回大会以来、毎

月開催されており、今年6月で654回の開催となっている。

今回の大会には会員ら76人が参加。ダブルペリア方式の結果、新垣敏哉氏（株）テクノ工業）が優勝を飾った。



55周年記念大会の参加者ら

母子寡婦福祉連合会に寄付 青年部会 一人親家庭を支援

電管協青年部会の新垣昌彦部会長らは4月10日、那覇市の（公社）沖縄県母子寡婦福祉連合会（与那嶺清子会長）を訪れ、寄付金12万円を贈呈した。

青年部会では3月24日にチャリティゴルフ大会を開催。40人が参加し、その収益金を寄付に充てた。同連合会への寄付は今回で3回目。贈呈式で新垣部会長は「一人親家庭の支援に役立ててほしい」と述べ、寄付金を手渡した。

与那嶺会長は「一人親家庭の58%が貧困にあえいでいる現状を踏まえ、いただいた寄付金は返済不要の給付型奨学金に活用する」と謝辞を述べた。

同連合会は一人親家庭や寡婦を対象に就労支援や各種相談等を行っている団体で、贈呈式には与那嶺会長と比嘉美智子事務局長が出席。電管協青年部会からは新垣部会長に加え、仲間幹副部会長、高江洲昌太郎副部会長が参加した。



与那嶺会長（中央）に目録を手渡す新垣部会長（左から3人目）



チャリティゴルフの参加者ら

名古屋のミッドランドスクエアを視察 青年部会が県外研修

電管協青年部会は、4月13日から15日までの日程で県外視察研修を実施した。研修1日目には愛知県の名古屋駅に隣接する高層ビル「ミッドランドスクエア」を訪れ、都市圏における高層ビル特有の設備などを視察した=写真。

視察研修で、熱源から電力と熱を生産し供給するコージェネレーションシステムを見学。天然ガスを燃焼して自家発電すると同時に、ガスタービンから発生する排熱ガスなどを利用して蒸気や冷水を発生させ、名駅東地区における地域冷暖房熱源として供給している。

引き続き、中水処理施設とエアバリアなどの設備を見学。中水処理施設は、飲食店舗からの厨房排水をはじめ、オフィスなどから排出される雑排水を浄化し、雑用水としてトイレの洗浄水などに再利用するもの。雨水も同様に、濾過設備を通して雑用水として再利用している。

エアバリアは、ペリメータ部に小型排気ファンを設置して、日射など外部からの熱負荷の侵入を低減するシステムで、快適性向上と空調負荷を低減させる効果がある。冬期は下部から吸

い込むことでコールドドラフトを防止し、ペリメータ環境の快適性を高めることに加え、省エネルギーにも貢献している。

研修2日目には、三重カンツリーにて親睦ゴルフと名古屋市内で懇親会を開催し、部会員の懇親を深めた。

ミッドランドスクエアは、S造一部R C造及びR C造で、オフィス棟（地下6階・地上47階建て）と商業棟（地下5階・地上6階建て）の2棟構成。総延床面積は19万3,450m²。商業棟には映画館やショップ、レストランなどが入居している。



新部会長に仲間氏を選出 青年部会が定例部会を開催



事業計画などを審議した

電管協青年部会は6月23日、那覇市の電管協会館で第40回定例部会を開き、任期満了に伴う役員改選で新部会長に仲間幹氏（沖縄水質改良株）、副部会長に真保栄崇氏（株沖電工）、知花真育氏（比嘉工業株）を選出した。

議事では2022年度事業報告と収支決算、23年度の事業計画と収支予算案などが全会一致で承認された。23年度事業計画では「自己研鑽」と「相互理解」を目標に定め、「自己研鑽のための事業の実施」として研修会、講習会、県内外視察研修、資料収集及び情報提供、「相互理解のための事業の実施」としてスポーツ大会の開催、「運営強化のための会議開催」として定例部会と幹事会の開催、電管協諸行事への参加協力などを実施する。

仲間新部会長は「本会の仲田一郎会長と力を合わせて電気管工事業界を盛り上げていきたい。皆様の力をお借りして、楽しい運営を心掛

ける」と挨拶した。

新役員は次の通り（敬称略）。

▽部会長＝仲間幹

▽副部会長＝真保栄崇、知花真育

▽幹事＝高江洲昌太郎（照屋電気工事株）、喜友名一樹（金城電気工事株）、棚原涼（大成設備工業株）、藤本新喜（株東洋設備）、知名定信（三協電気工事株）、與那覇忠幸（株沖縄工設）、金城秀昌（光電気工事株）

▽監査役＝當銘直彦（國和設備工業株）、新垣昌彦（株奥原設備）



挨拶する仲間新部会長

理事に沖電工の島袋社長が就任 臨時総会にて決議



理事に就任した島袋社長

電管協は7月26日、那覇市の電管協会館で臨時総会を開催し、株沖電工前社長の仲宗根斉氏が理事を退任したことに伴う補欠選任議案を審議。同社の新社長に就任した島袋清人氏を理事に選任した。

島袋氏は「理事という大役を任

されたという緊張感もあるが、精いっぱい務めていきたい。6月には初めて電管グリーンのゴルフコンペにも参加し、会員の皆様と親睦を深めることができた。今後も会員同士での交流を図り、設備業界の発展に注力していきたい」と意気込みを語った。

◆第6回理事会次第◆

日時：令和5年2月14日（火）14:00

場所：電管協会館3F大ホール

議題

〔審議事項〕

1. 暫定予算の執行に関する会長一任について
2. 役員改選（役員継続の意向確認）について
3. 電管協職員給与規程について

〔その他・報告事項〕

1. 新真和志複合施設への取り組みについて
2. 沖縄県との災害支援協定に係る情報伝達訓練について
3. 安全パトロール（那覇・南部地区）について
4. 安全衛生大会について
5. （一社）日本空調衛生工事業協会理事会について
6. 新年賀詞交歓会について
7. 令和5・6年度建設工事入札参加資格審査及び等級格付基準における「社会貢献等」の加点について
8. 埼玉県電業協会との意見交換会について
9. 会員の退会について
10. 職務執行状況報告について
11. 監事講評

◆第1回理事会次第◆

日時：令和5年4月26日（火）14:00

場所：電管協会館3Fホール

議題

I (第68回通常総会について) 30分予定

1. 令和4年度事業報告について
2. 令和4年度決算承認について
3. 令和5年度事業計画（案）及び収支予算報告（案）について
4. 令和5年度業界実践スローガン決議案について
5. 任期満了に伴う役員改選について

II (第1回理事会通常審議・報告事項)

〔その他・報告事項〕

1. 沖縄県マリンタウンMICE担当者との意見交換会について
2. NEXCO西日本 沖縄自動車道幸地IC事業概要について

協会の動き

3. (一社) 日本電設工業協会 3月理事会について
4. (一社) 日本空調衛生工事業協会に関連する役員会等について
5. 電設協・日空衛による十分な工期設定に関する共同要請について
6. 各委員会報告について
 - (1) 担い手確保・育成委員会
 - (2) 安全対策委員会
7. 高校生現場見学会について
8. 安全パトロールについて
9. 電管グリーン 55周年記念大会の開催について
10. 「デジタルによる変革」に関する研修会について
11. 今後の理事会運営の在り方について
12. 職務執行状況報告について

◆第2回理事会次第◆

日時：令和5年7月6日（木）

13:30～14:30

場所：電管協会館 3Fホール

議題

〔審議事項〕

1. 臨時総会の開催の件
2. 相談役の委嘱の件
3. 協会加入の件

〔報告・その他事項〕

1. 第68回通常総会について
2. 各委員会の構成について
3. (一社) 日本電設工業協会総会について
4. (一社) 日本空調衛生工事業協会理事会・総会について
5. (一社) 日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部役員会について
6. 委員会報告について

(1) 運営・広報委員会

7. 沖縄防衛局入札・契約制度説明会について
8. 電管グリーン 55周年記念大会について
9. 建設産業合同企業説明会 2023について
10. 航空自衛隊体験入隊について
11. 令和5年度建産連第1回役員会について
12. 沖縄総合事務局入札・契約制度説明会について
13. ゆいま～る献血の実施について
14. 職務執行状況報告について
15. 監事講評

新入会員紹介



株式会社 シーイー

(宜野湾市)

《正会員》

代表取締役

名城 辰巳

■略歴

平成4年3月 浦添工業高校 情報技術科 卒業

平成7年12月 (有)シーイーコンサルタント 入社

※現在の(株)シーイー

令和3年8月 代表取締役に就任

■出身地 沖縄県宜野湾市

■座右の銘 遊び上手は仕事上手

■趣味 ゴルフ・ボウリング

空調設備・衛生設備・電気設備
消火設備・医療ガス設備

okano オカノ

代表取締役社長 與儀 盛輝

〒900-0003 那覇市安謝1丁目23番8号
TEL: 098-868-4152 FAX: 098-863-1522
<http://okinawa-okano.co.jp>

沖縄県知事(特-4)第8151号
有限会社 昭電工業

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会 会員

代表取締役 砂川一晃

Kazuki Sunagawa

本社 〒907-0023
沖縄県石垣市字石垣1733-15
TEL (0980) 82-7697
FAX (0980) 83-8908
e-mail: syoden1k@peach.ocn.ne.jp
那覇出張所 〒900-0005
沖縄県那覇市天久2-5-12
Grateful天久502号室
携帯 090-4995-3940

人に優しく調和のとれた
社会システムを創る

光電気工事株式会社

代表取締役会長 金城 稔

代表取締役社長 金城 正司

本社 沖縄県那覇市字大道78番の7
支店 沖縄県宜野湾市字我如古408-1
〒901-2214 電話 (098) 898-4111(代)
FAX (098) 897-1299

令和5年度 各委員会活動状況

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

令和4年度第2回担い手確保・育成委員会 報告

日時：令和5年3月10日（金）

12:00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 職業講話について

昨年12月6日、南部工業高校電気科の生徒を対象に職業講話を実施したことについて説明。那覇電気工事業協同組合の棚原事務局長に講師を依頼し、電工として従事した自身の経験談をもとに、社会人としての心構えを講話いただいた旨を報告した。

2. 高校生現場見学会について

2月22日と27日の2日に分け、南部工業高校の生徒を対象とした現場見学会を開催したと説明。現場は玉城青少年の家改築工事で、現場代理人からは3D-CADによる説明等があり、生徒の反応も上々であったと報告した。

3. 「デジタルによる変革」に関する研修会について

2月28日、DX（デジタルトランスフォーメーション）に精通する講師を招聘し、来場20名、オンライン25名が参加し、勤怠管理やインボイス制度等について研修会を開催した旨を報告した。

4. 建設産業合同企業説明会2023について

来る6月8日、建設産業合同企業説明会を今年も開催すると説明。昨年同様バスを手配し、工業高校生徒に参加していただき、会員企業のPRを図っていく旨を報告した。

5. 人材確保等支援助成金支給決定通知について

今年度労働局助成金センターへ申請している助成金の第1四半期分の振込（315,400円）があったことを報告。今後もこの助成金制度を活用し、雇用に関する事業を積極的に実施していきたいと述べた。

(出席者)

山川光雄、下地稔、渡真利剛、宜保勝、知念徹

(欠席者)

奥原聰

令和5年度 第1回安全対策委員会 報告

日時：令和5年4月18日（火）

12:00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 安全功労者会長表彰の選定について

令和4年度に実施した安全パトロールの現場代理人の中から、今回は8名を安全功労者会長表彰者とする決定をした。また、過去5年以内の受賞者は対象外という選定基準に関して、今後調査し検討していくこととした。

これまで、安全パトロールの現場は県・市町村を中心に現場選定をしていたが、これからは沖縄防衛局の自衛隊施設も検討していくこととした。

2. 安全パトロールチェックリストについて

昨年度新たに作成した安全パトロールチェックリストを運用してみて委員に改善点等諂ったところ、「その他・創意工夫」欄を新たに設け、SDGsやその他安全に関する特記事項を記入できる項目を増やすことで了承を得た。

(出席者)

親泊政夫、玉城信、山内聰、金城正司、宜保勝、知念徹

(欠席者)

小波津聰、中江均

令和5年度 第1回運営・広報委員会 報告

日時：令和5年5月17日（水）

12:00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 会報第81号の発行について

表紙の写真については「第一牧志公設市場」に決定した。

「視点」については、「建設業の時間外労働の上限規制見直しについて（仮）」というテーマで沖縄働き方改革推進支援センター長に執筆いただくこととした。また、「沖縄県内におけるPPP/PFIの状況について（仮）」を第2候補、「FIBA BasketballWorldCup2023について」を第3候補とした。

企画特集については、適宜掲載することとした。また、裏表紙の広告については、2分割して会員・賛助会員企業から募集することとした。

2. 沖縄防衛局入札契約制度説明会について

沖縄防衛局の入札契約制度説明会を5月19日（金）に実施する旨を報告した。

3. 航空自衛隊体験入隊研修について

令和5年6月20日（火）～22日（木）の日程で、2泊3日の航空自衛隊体験入隊研修を実施する旨報告した。

(出席者)

田端智、仲原泉、砂川一晃、宜保勝、知念徹

(オブザーバー)

下地輝昭（沖縄建設新聞）、知名雅之（沖縄建設新聞）

(欠席者)

上江洲博、石原清正

賛助会員を活用しよう

企業名・問い合わせ先	工種	用途	製品名
長嶺電機(株) TEL:098-878-2121 E-mail:ndf_ei@hotmail.com	電	受配電設備	配電盤・制御盤・分電盤
	その他	金属加工	板金加工・各種収納ボックス
	その他	金属加工	アクリル板・パーテーション
沖縄環境企画(株) TEL:098-831-9939 E-mail:o_kikaku@dl.dion.ne.jp	その他	ろ過装置	標準型自動ろ過装置FT-OA0/OEO
	その他	軟水装置	全自動軟水装置SAA-K/SAB-K
	その他	微酸性電解水生成装置	ピュアスター（次亜塩素酸を含む微酸性電解水生成装置）
沖縄三菱電機販売(株) TEL:098-898-1111 E-mail:miyagi-akira@oki.mellifr.co.jp	管	空調機器	ルームエアコン霧ヶ峰・パッケージエアコンミスタースリム
	管	全熱交換器・換気扇	ロスナイ・ヘルスエアー・DC換気扇
	電	照明器具	LED照明MILIE (My・GTシリーズ他)
	電	住設品・家電品	エコキュート・IHクッキングヒーター・その他
沖縄ガス(株) TEL:098-863-7730(代表) TEL:098-863-7750(ショールーム)	その他	でんきもガスも! 沖縄ガス	天然ガス・LPガス・バイオガス・水溶性天然ガス・沖縄ガスのでんき
(株) ゆにてっくす TEL:098-944-6608 E-mail:info@oki-unitex.jp	その他	防錆・防触処理 〔沖縄のサビと闘い 環境を守る企業〕	防錆塗装 〔空調室外機・冷凍室外機・バルクタンク 給湯器・車輛・電子防錆システム・ その他室外設置型の機器類〕

お知らせ

賛助会員の皆様の事業をより広く知っていただき、活用していくことを目的に「賛助会員を活用しよう」のPRページを設けました。製品等の紹介、自社PRなどに活用いただけますので、詳しくは協会までお問い合わせください。



電管グリーン入会のご案内！

50年以上の歴史ある電管協のゴルフコンペに入会しませんか。

ゴルフを楽しみながら会員相互の親睦を深め、組織の充実強化、設備業界の発展を目指します。会社単位での入会となりますので、コンペはどなたでも参加できます。初心者から上級者まで、年齢は問いません。

詳しくは、電管協事務局まで

電話：098(868)-8400

E-mail : info@denkankyo.or.jp



◇大会要項（抜粋）

1. 開催日時：原則毎月第3木曜日
2. 開催場所：琉球ゴルフ俱楽部
3. 会費：年間25,000円
4. 競技方法：18Hストロークプレイ
ハンディキャップ方式
5. 表彰式：プレー終了後、同ゴルフ場にて行う。



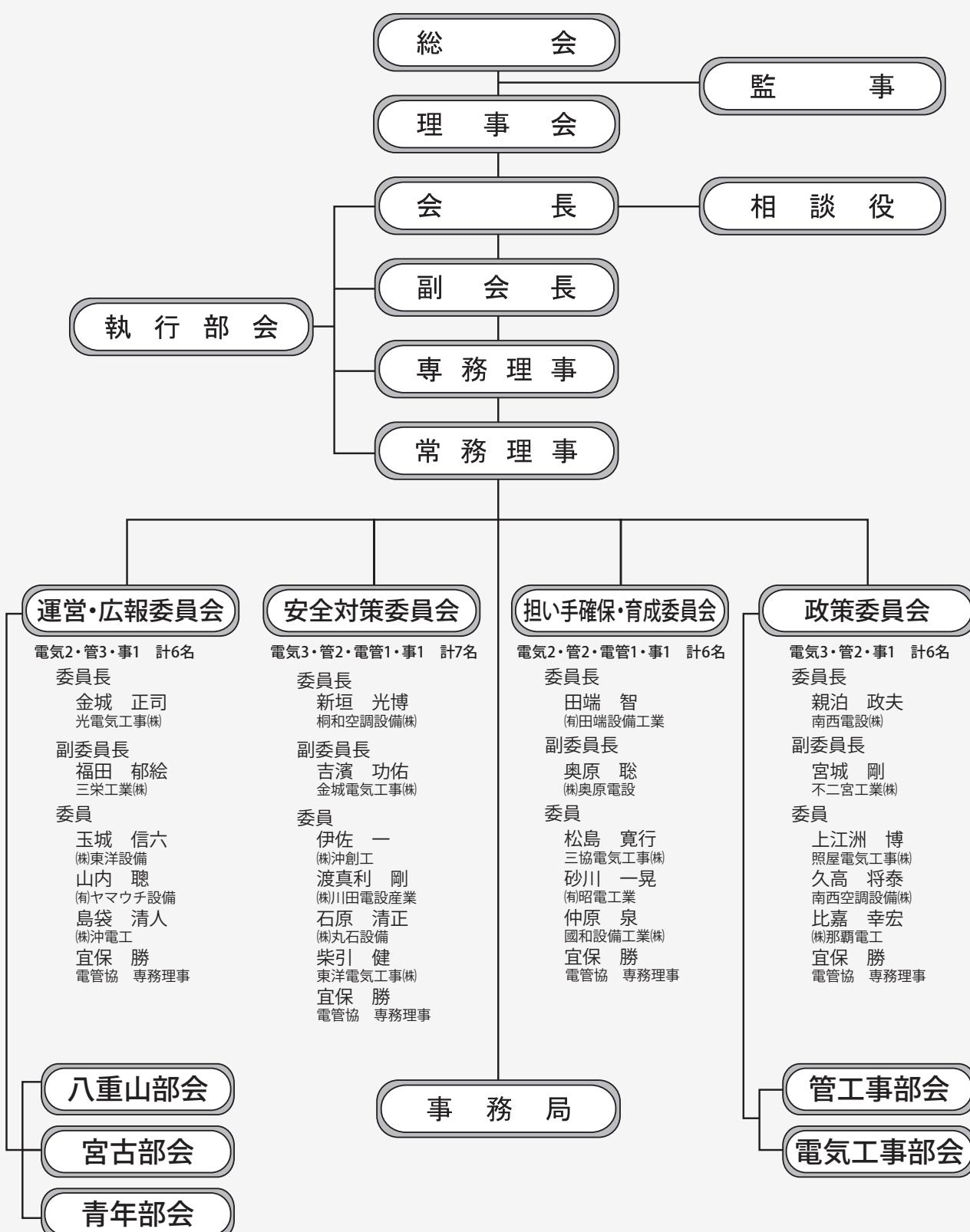
コンペ会場の琉球ゴルフ俱楽部

電管協グリーンコンペ結果報告(令和5年1月～令和5年6月)

1968年(昭和43年)スタート

第649回 開催日 1月19日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績 優 勝 比嘉 幸宏 準優勝 東仲里 博則 第3位 具志 清 ベストグロス 新垣 敏哉 92(43/49) ドラコン賞 岸本 吏 ニアピン賞 比嘉 幸宏 真保栄 崇 松島 寛和	第650回 開催日 2月16日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績 優 勝 前代 孝夫 準優勝 吉濱 功佑 第3位 宇久 修 ベストグロス 宮城 淳也 91(45/46) ドラコン賞 知念 徹 ニアピン賞 宇久 修 宮城 淳也 仲松 隆 仲松 隆
第651回 開催日 3月16日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績 優 勝 新垣 光博 準優勝 金城 正司 第3位 新垣 敏哉 ベストグロス 前代 孝夫 89(44/45) ドラコン賞 吉濱 功佑 ニアピン賞 金城 正司 比嘉 幸宏 新垣 敏哉 具志 清	第652回 開催日 4月21日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績 優 勝 豪雨の影響により中止 準優勝 第3位 ベストグロス ドラコン賞 ニアピン賞
第653回 開催日 5月19日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績 優 勝 豪雨の影響により中止 準優勝 第3位 ベストグロス ドラコン賞 ニアピン賞	第654回 開催日 6月29日(木) 場 所 那霸ゴルフ倶楽部 成 績 優 勝 大城 和昌 準優勝 松島 寛行 第3位 知念 徹 ベストグロス 比嘉 幸宏 ドラコン賞 55周年記念大会と同時開催 ニアピン賞 であったため今回は該当なし

運 営 機 構 図



一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

役員名簿

(令和5年・6年度)

役 職	氏 名	会 社 名	役 職
会 長	仲 田 一 郎	ヤシマ工業(株)	社 長
副 会 長	親 泊 政 夫	南西電設(株)	社 長
ク	田 端 智	(有)田端設備工業	社 長
ク	新 垣 光 博	桐和空調設備(株)	社 長
ク	金 城 正 司	光電気工事(株)	社 長
理 事	松 島 寛 行	三協電気工事(株)	会 長
ク	仲 原 泉	國和設備工業(株)	社 長
ク	山 内 聰	(有)ヤマウチ設備	社 長
ク	玉 城 信 六	(株)東洋設備	社 長
ク	渡 真 利 剛	(株)川田電設産業	社 長
ク	上 江 洲 博	照屋電気工事(株)	社 長
ク	伊 佐 一	(株)沖創工	社 長
ク	石 原 清 正	(株)丸石設備	社 長
ク	吉 濱 功 佑	金城電気工事(株)	社 長
ク	奥 原 聰	(株)奥原電設	社 長
ク	宮 城 剛	不二宮工業(株)	社 長
ク	砂 川 一 晃	(有)昭電工業	社 長
ク	比 嘉 幸 宏	(株)那霸電工	社 長
ク	福 田 郁 絵	三栄工業(株)	社 長
ク	久 高 将 泰	南西空調設備(株)	社 長
ク	柴 引 健	東洋電気工事(株)	社 長
ク	島 袋 清 人	(株)沖電工	社 長
専務理事	宜 保 勝	協会事務局	専務理事

監 事	比嘉 広 明	比嘉工業(株)	会 長
ク	山 川 光 雄	(株)山川電気	社 長

会員名簿

① 地区 名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日 ⑨ISO（取得年月日）
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ
〔 南部 地区 〕	株式会社 アサヒプラント	中本 宏	〒 901-0152	那覇市小禄2丁目8番地10 (098)858-0388 (098)889-0079 昭和 61 年 1 月 21 日 9001:2000 (H15 年 10 月 11 日) soumu@asahiplant.jp
		平 良 博	〒 901-2101	浦添市西原2-1-3 (098)877-7802 (098)877-7727 昭和 41 年 4 月 1 日 9001:2000 (H15 年 7 月 16 日) info@ajyabashidenki.jp
		國 場 幸 貞	〒 901-2101	浦添市西原5丁目1番9号 (098)875-0801 (098)875-0810 昭和 54 年 8 月 17 日 ichigo15@ii-okinawa.ne.jp
株式会社 浦城産業		又 吉 正	〒 901-2113	浦添市大平2-9-1 (098)878-7271 (098)878-8171 昭和 59 年 11 月 2 日 9001:2000 (H16 年 9 月 21 日) urashiro@nirai.ne.jp
		仲 西 聰	〒 901-2122	浦添市勢理客4-18-5 (098)877-3625 (098)876-3403 大正 9 年 7 月 1 日 9001:2000 (H13 年 3 月 15 日) k-takayama@oshirogumi.co.jp
		與 儀 盛 輝	〒 900-0003	那覇市安謝1丁目23番8号 (098)867-1633 (098)868-0816 昭和 58 年 10 月 8 日 9001:2000 (H13 年 6 月 11 日) setsubi-kouji@okinawa-okano.co.jp http://okinawa-okano.co.jp
株式会社 沖永開発		安 里 邦 夫	〒 901-2131	浦添市牧港5-6-3 南海ビル 3A - 1 号 (098)877-6399 (098)878-6674 昭和 45 年 3 月 11 日 9001:2000 (H13 年 3 月 27 日) shiroma-k@okieidev.co.jp http://www.okieidev.co.jp/
		新 里 哲 郎	〒 901-2134	浦添市港川 458 (098) 878-7878 (098)870-1587 昭和 30 年 info@okijimu.co.jp https://www.okijimu.co.jp/
		山 城 邦 夫	〒 900-0025	那覇市壺川2-11-11 沖電工ビル (098)835-9893 (098)835-0546 平成 7 年 9 月 18 日 http://www.okisetsubi.co.jp/
株式会社 沖創工		伊 佐 一	〒 902-0077	那覇市長田2-5-4 (098)852-7070 (098)852-7072 昭和 62 年 12 月 16 日 9001:2000 (H15 年 2 月 19 日) okisoukou@okisokou.co.jp http://www.okisokou.co.jp/
		島 袋 清 人	〒 900-0025	那覇市壺川2-11-11 (098)835-9888 (098)835-3627 昭和 43 年 6 月 12 日 9001:2000 (H14 年 3 月 20 日) soumuka@okidenko.co.jp http://www.okidenko.co.jp/
		當 山 雅 治	〒 900-0016	那覇市前島2-1-10 (098)867-6311 (098)868-3282 昭和 31 年 4 月 1 日 9001:2000 (H15 年 7 月 14 日) soumu.2@okidensui.co.jp 14001:2015 (H26 年 4 月 22 日)
株式会社 沖縄工業		糸 数 啓 子	〒 902-0072	那覇市真地197-7 (098)853-6507 (098)853-8500 昭和 57 年 8 月 31 日 9001:2000 (H15 年 8 月 15 日) oki-5134@tulip.ocn.ne.jp
		大 嶺 健 一 郎	〒 901-2111	浦添市字経塚633 (098)877-0504 (098)874-4626 昭和 56 年 4 月 10 日 9001:2000 (H16 年 3 月 9 日) okikou-5@hyper.ocn.ne.jp
		安 里 康 伸	〒 901-2101	浦添市西原5丁目45番1号 (098)874-5620 (098)874-5621 昭和 59 年 8 月 25 日 ksokoji@mocha.ocn.ne.jp
沖縄水質改良 株式会社		天 願 智 一	〒 903-0804	那覇市首里石嶺町3-8-1 (098)886-6321 (098)886-6322 昭和 48 年 6 月 https://www.osk-kk.co.jp/

① 地区 名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日
		⑩メールアドレス		⑨ISO(取得年月日)
				⑪ホームページ
〔 南部 地区 〕	株式会社 沖縄ダイケン	山 盛 博 文	〒 900-0006 (098)-876-5910	那覇市おもろまち 1-1-12 昭和 48 年 1 月 10 日 http://www.oki-daiken.co.jp/
株式会社 沖縄特電	大 城 英 雄	〒 900-0015 (098)862-4235	那覇市久茂地3-21-1 昭和 48 年 4 月 4 日	9001:2000 (H13 年 9 月 1 日) mein-1@tokuden.jp
	沖縄パナソニック特機 株式会社	玉 山 憲 是	〒 900-0036 (098)868-0131	那覇市西2-15-1 昭和 46 年 7 月 1 日 uehara.hironobu@jp.panasonic.com
株式会社 奥原電設	奥 原 聰	〒 902-0076 (098)854-9676	那覇市与儀380-8 昭和 53 年 12 月 28 日	9001:2000 (H14 年 12 月 4 日) okuden-e@crocus.ocn.ne.jp
	技研工業 株式会社	國 仲 昌 典	〒 900-0002 (098)861-2554	那覇市曙 3-4-6 昭和 59 年 9 月 6 日 9001:2015 (H17 年 11 月 26 日) 14001:2015 (H24 年 2 月 24 日) 45001:2018 (R2 年 11 月 26 日) okinawa@gknkk.co.jp
久建工業 株式会社	久 米 清 博	〒 901-0152 (098)857-2992	那覇市小祿2丁目6番地11 昭和 61 年 10 月 1 日	9001:2000 (H15 年 2 月 19 日) kyuken@kyuken-k.co.jp
	株式会社 きらり電設	喜 納 政 之	〒 902-0075 (098)833-7244	那覇市国場 410 平成 13 年 5 月 18 日
				http://www.kirari-d.co.jp/
金城電気工事 株式会社	吉 濱 功 佑	〒 900-0002 (098)867-7311	那覇市曙2-23-23 昭和 28 年 4 月 1 日	9001 : 2015(H15 年 8 月 15 日) 141001:2015 (H25 年 5 月 2 日) kec@kec-eng.com
	有限会社 金星電設	渡 慶 次 和 美	〒 902-0072 (098)855-3129	那覇市字真地45 昭和 44 年 1 月 1 日
興南施設管理 株式会社	屋 良 学	〒 901-2131 (098)877-7269	浦添市牧港 1 - 60 - 6 昭和 52 年 5 月 25 日	9001:2000 (H14 年 5 月 15 日) soumu@konan-sk.co.jp
	國和設備工業 株式会社	仲 原 泉	〒 900-0015 (098)863-0100	那覇市久茂地3-21-1 國場ビル 10 階 昭和 52 年 7 月 1 日
				9001:2000 (H15 年 5 月 16 日) http://www.kokuwa-s.jp/
三栄工業 株式会社	福 田 郁 絵	〒 900-0001 (098)868-0191	那覇市港町3-2-8 昭和 32 年 4 月 2 日	9001:2000 (H16 年 1 月 29 日) san-ei@san-ei-kogyo.com
三協電気工事 株式会社	松 島 寛 和	〒 900-0005 (098)868-8141	那覇市字天久903 昭和 27 年 4 月 8 日	9001:2000 (H14 年 8 月 26 日) gyoum@sankyo.co.jp
尚平工業 株式会社	平 良 明 子	〒 901-0146 (098)857-8851	那覇市具志3-17-7 昭和 46 年 4 月 10 日	9001:2000 (H15 年 8 月 13 日) shohei21@muse.ocn.ne.jp
株式会社 新共電気工業	新 壇 勇 誠	〒 902-0075 (098)855-5589	那覇市字国場1183-8 昭和 40 年 5 月 1 日	
			sinkyo@woody.ocn.ne.jp	
株式会社 ゼネラル電設	新 川 秀 盛	〒 903-0802 (098)887-3012	那覇市首里大名町1-126-6 昭和 43 年 12 月 12 日	
			zeneraru@nirai.ne.jp	
株式会社 祖慶電設工業	祖 慶 良 昌	〒 901-0152 (098)857-5724	那覇市小祿3丁目10番地3 昭和 53 年 12 月 11 日	9001:2000 (H17 年 9 月 27 日) sokei.at@basil.ocn.ne.jp
			https://www.sokei.okinawa/	

① 地区 名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO（取得年月日）
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔 南 部 地 区 〕	合資会社 第一設備	武 村 健	〒 902-0076	那覇市与儀2-12-25	
		(098)832-9617	(098)832-5766	昭和 41 年 5 月 15 日	
		okuma-ds@m1.cosmos.ne.jp			
株式会社 太閣建設	株式会社 太閣建設	浦 崎 家 三	〒 900-0006	那覇市おもろまち4-20-16	
		(098)951-0885	(098)865-2585	昭和 48 年 4 月 5 日	9001:2000 (H14 年 12 月 20 日)
		taiken@nirai.ne.jp		https://taikoukensetu.ti-da.net/	
大成設備工業 株式会社	大成設備工業 株式会社	狩 俣 吉 信	〒 903-0804	那覇市首里石嶺町4-444-6	
		(098)871-4031	(098)871-4032	昭和 59 年 7 月 2 日	9001:2000 (H14 年 12 月 26 日) 4001:2004 (H28 年 10 月 25 日)
		soumu@taisei47.jp			
大和電工 株式会社	大和電工 株式会社	宮 里 敏 彦	〒 900-0031	那覇市若狭3丁目45番10号	
		(098)869-4048	(098)869-4041	昭和 42 年 5 月 20 日	
		daidenko@jassmin.ocn.ne.jp			
有限会社 田端設備工業	有限会社 田端設備工業	田 端 智	〒 901-1302	与那原町字上与那原408-2	
		(098)946-3691	(098)945-4339	昭和 52 年 11 月 15 日	
		tabata_s@r7.dion.ne.jp			
照屋電気工事 株式会社	照屋電気工事 株式会社	上 江 洲 博	〒 903-0804	那覇市首里石嶺町3-32-3	
		(098)886-2256	(098)884-3979	昭和 47 年 4 月 6 日	9001:2000 (H15 年 2 月 27 日) 14001:2004 (H17 年 8 月 5 日)
		teruyadenki@teruyadenkouji.co.jp			
株式会社 東部電気土木	株式会社 東部電気土木	神 谷 光 准	〒 901-1302	与那原町字上与那原398	
		(098)945-2043	(098)945-1738	昭和 43 年 12 月 1 日	9001:2000 (H14 年 3 月 29 日)
		honsya@tobudenki.co.jp			
株式会社 東洋設備	株式会社 東洋設備	玉 城 信 六	〒 900-0005	那覇市天久1122	
		(098)868-6831	(098)861-5464	昭和 43 年 9 月 18 日	9001:2000 (H16 年 11 月 16 日)
		eigyou@toyosetsu.co.jp			
桐和空調設備 株式会社	桐和空調設備 株式会社	新 垣 光 博	〒 900-0002	那覇市曙1-8-1	
		(098)861-1751	(098)867-0364	昭和 28 年 3 月 10 日	14001:2013 (H25 年 3 月 6 日)
		mail@dowa-k.co.jp			
株式会社 永山組	株式会社 永山組	阪 井 邦 雄	〒 900-0001	那覇市港町2-14-7	
		(098)867-3387	(098)867-3832	昭和 23 年 2 月 12 日	
株式会社 那覇電工	株式会社 那覇電工	比 嘉 幸 宏	〒 900-0031	那覇市若狭3-15-1	
		(098)868-8674	(098)861-1961	昭和 50 年 5 月 15 日	9001:2000 (H14 年 10 月 21 日)
		enahaden@nahadenkou.co.jp			
南光開発 株式会社	南光開発 株式会社	玉 城 功 佳	〒 902-0075	那覇市国場1185-6	
		(098)855-7819	(098)855-7829	昭和 63 年 5 月 26 日	
		nanko@lime.ocn.ne.jp			
南西空調設備 株式会社	南西空調設備 株式会社	久 高 将 泰	〒 900-0004	那覇市銘苅1-10-12	
		(098)864-1125	(098)864-1126	昭和 47 年 12 月 11 日	9001:2000 (H15 年 10 月 29 日)
		nansei@mco.ne.jp			
南西電設 株式会社	南西電設 株式会社	親 泊 政 夫	〒 901-2126	浦添市宮城 6-21-5	
		(098)878-3576	(098)878-3847	昭和 49 年 1 月 17 日	9001:2000 (H15 年 7 月 14 日)
		info@nanseidc.co.jp			
南部電工 株式会社	南部電工 株式会社	石 川 俊 三	〒 901-0305	糸満市西崎町5-6-20	
		(098)994-2607	(098)992-3026	昭和 56 年 7 月 2 日	9001:2000 (H14 年 3 月 28 日)
		okinawa@nanbudenkou.co.jp			
株式会社 西原環境おきなわ	株式会社 西原環境おきなわ	友 野 貴 康	〒 900-0004	那覇市銘苅 2 丁目 5 番 28 号	
		(098)862-8522	(098)861-0698	平成 19 年 4 月 2 日	
日進電気土木 株式会社	日進電気土木 株式会社	川 满 建 助	〒 900-0002	那覇市曙1-6-15	
		(098)863-2784	(098)863-2723	昭和 32 年 5 月 1 日	
		ndk-k@ryucom.ne.jp			

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	比嘉工業 株式会社	新里 孝夫	〒 900-0015	那覇市久茂地2-24-7	
		(098)951-1534	(098)951-0723	昭和31年9月1日	
		info@higa-kogyo.jp		http://www.higa-kogyo.jp/	
	光通信工業 株式会社	島袋 剛	〒 901-2131	浦添市牧港5-4-10	
		(098)878-5111	(098)870-1092	昭和45年4月1日	
		info-soumu@hikari-t.co.jp		http://www.hikari-t.co.jp/	
	光電気工事 株式会社	金城 正司	〒 901-2214	宜野湾市我如古408-1	
		(098)898-4111	(098)897-1299	昭和28年6月30日	9001:2000 (H15年10月17日)
		yakuinshitsu@hikari-dk.co.jp		http://www.hikari-dk.co.jp/	
	有限会社 日向工業	宜野座 清徳	〒 903-0802	那覇市首里大名町1-346	
		(098)886-2830	(098)946-5420	昭和60年7月2日	
		hyuga@nirai.ne.jp		https://hyugakogyo.com/	
	マエダ電気工事 株式会社	真栄田 土郎	〒 900-0025	那覇市壺川1-16-11	
		(098)853-9091	(098)853-9093	昭和38年9月01日	
		maeda1@denkiya-nol.co.jp		http://www.denkiya-nol.co.jp/	
	株式会社 丸石設備	石原 清正	〒 901-2101	浦添市西原3-4-14	
		(098)878-2406	(098)876-3370	昭和49年1月17日	
		maruishi@vega.ocn.ne.jp			
	有限会社 三崎工業	知念 秀明	〒 903-0802	那覇市首里大名1-161-1 (106)	
		(098)876-2056		昭和57年9月1日	
		misakikg@nirai.ne.jp		http://w1.nirai.ne.jp/misakikg/	
	合資会社 明光電気	仲村 彰	〒 900-0025	那覇市壺川1-12-3	
		(098)833-3068	(098)833-1849	昭和37年3月	
		meikou-denki@nirai.ne.jp			
	ヤシマ工業 株式会社	仲田 一郎	〒 900-0033	那覇市久米2-16-25	
		(098)863-2191	(098)863-2247	昭和36年5月10日	9001:2008 (H20年7月1日) 14001:2004 (H20年11月10日)
		ysmoffice@yashima-kogyo.com		http://www.yashima-kogyo.com/	
	株式会社 山川電気	山川 光雄	〒 902-0078	那覇市識名2-15-15 (101号)	
		(098)987-1420	(098)987-1418	昭和44年4月1日	
		y-soumu@yamadenki.co.jp		http://www.yamadenki.co.jp/	
	株式会社 琉球エンジニア	宇久村 栄	〒 901-2127	浦添市屋富祖3-33-2	
		(098)877-2146	(098)877-2365	昭和42年4月1日	
	琉球通信工事 株式会社	武廣 保寿	〒 902-0067	那覇市安里3-4-12	
		(098)867-4111	(098)867-4113	昭和44年6月4日	14001:1996 (H14年4月12日) 9001:2000 (H15年8月29日)
		rtk-soumu@comsys.co.jp		https://www.ryutuko.co.jp/	
	琉穂建設工業 株式会社	由浅 太	〒 902-0075	那覇市国場907番地	
		(098)834-2082	(098)870-1774	昭和54年11月1日	
		urasoe@ryusui-k.com		http://www.ryusui-k.com/	
	株式会社 和高建設工業	具志 清	〒 901-0156	那覇市田原4-5-2	
		(098)852-1733	(098)858-0902	昭和44年1月1日	9001:2008 (H24年4月5日) 14001:2004 (H24年4月5日)
		wako_gr@yahoo.co.jp		http://www.wako-oki.com/	
〔中部地区〕	株式会社 東江電気工事	東江 清隆	〒 904-0204	嘉手納町水釜6-5-18	
		(098)956-2298	(098)956-9588	昭和49年12月9日	
		info@agariedenikouji.com		http://www.agariedenikouji.com/	
	株式会社 アメニス空調	城間 淳	〒 904-2174	沖縄市与儀3丁目18-18	
		(098)933-8610	(098)933-8616	平成2年11月1日	
		amenis@cyber.ocn.ne.jp		http://amenis.rdy.jp/	
	有限会社 大謝名電工	山城 克己	〒 901-2216	宜野湾市字佐真下40	
		(098)897-4806	(098)897-9630	昭和42年6月27日	

① 地 区 名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO（取得年月日）
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中 部 地 区〕	株式会社 おきさん	富 永 進	〒 904-0202	嘉手納町字屋良1022	
		(098)956-2288	(098)956-8893	昭和 28 年 7 月 28 日	
		kouji@okisan.co.jp		https://www.okisan1953.jp/company.php	
	株式会社 沖縄エンジニア	仲 本 賢一郎	〒 901-2203	宜野湾市野嵩 2 丁目 1 番 1 号	
		(098)892-0100	(098)892-0800	平成 5 年 10 月 7 日	
		soumu02@oki-engineer.com		http://www.oki-engineer.com	
	株式会社 機電工業	新 城 昌 人	〒 901-2223	宜野湾市大山 7-3-19	
		(098)898-6866	(098)897-6821	昭和 55 年 5 月 6 日	
		kiden@h5.dion.ne.jp			
	株式会社 宜野湾電設	仲 村 明	〒 901-2205	宜野湾市赤道 2-20-2	
		(098)892-4303	(098)892-4388	昭和 46 年 10 月	9001:2000 (H14 年 10 月 2 日)
		soumubu@ginowandensetsu.com			
	具志堅設備 株式会社	具 志 堅 清	〒 904-2245	うるま市字赤道 109 番地 1	
		(098)946-8620	(098)946-8621	昭和 56 年 4 月 1 日	
		gushiken-somu-g@isp.okinawa.jp			
	有限会社 クラウン工業	荒 海 宣 雄	〒 904-2165	沖縄市宮里 2 丁目 22-22	
		(098)939-4343	(098)939-4345	昭和 50 年 7 月 23 日	9001:2000 (H15 年 12 月 26 日)
		kuraun@ii-okinawa.ne.jp		http://www.ii-okinawa.ne.jp/people/kuraun/index.html	
	三協電設 株式会社	大 城 政 明	〒 904-2174	沖縄市字与儀 1210	
		(098)932-2315	(098)932-7711	昭和 52 年 7 月 27 日	
		sankyo-d@arion.ocn.ne.jp			
	三建設備 株式会社	宮 里 真 由 美	〒 904-0035	沖縄市南桃原 4-33-3	
		(098)932-3629	(098)932-6514	昭和 47 年 4 月 20 日	9001:2000 (H15 年 12 月 24 日)
		sanken-s@gray.plala.or.jp		https://www.sankensetsubi.com/	
	有限会社 三工電設	下 地 健 一	〒 901-2221	宜野湾市伊佐三丁目 9 番 7 号	
		(098)890-7150	(098)890-7151	昭和 50 年 7 月 22 日	
		skd@nirai.ne.jp			
	株式会社 シーイー	名 城 辰 己	〒 901-2225	宜野湾市大謝名 3-13-11	
		(098)942-8733	(098)942-9233	平成 4 年 12 月 16 日	
				http://www.k-ce.co.jp	
	重信電気工事 株式会社	長 嶺 穎	〒 904-0012	沖縄市安慶田 1-24-31	
		(098)937-2534	(098)937-7951	昭和 35 年 6 月 1 日	
		sdmail@shigenobu.co.jp		http://www.shigenobu.co.jp/	
	有限会社 真栄工業	真 栄 城 兼 宜	〒 904-0105	北谷町字吉原 271-1	
		(098)936-1911	(098)936-2047	昭和 51 年 6 月 1 日	9001:2000 (H15 年 12 月 18 日)
		sin-ei-t@ryucom.ne.jp			
	株式会社 真和電工	池 宮 拓 治	〒 904-2233	うるま市字豊原 578-1	
		(098)974-0202	(098)974-0627	昭和 56 年 6 月 1 日	9001:2000 (H17 年 11 月 16 日)
		shinwa-d@smile.ocn.ne.jp			
	中部電水工事 株式会社	仲 村 千 博	〒 901-2201	宜野湾市新城 1-4-15	
		(098)988-1291	(098)893-2527	昭和 54 年 1 月 24 日	
		h-chuden@mco.ne.jp			
	有限会社 津城電気工事	吳 屋 賢	〒 901-2413	中城村字津霸 545	
		(098)895-4416	(098)895-2936	昭和 54 年 10 月 20 日	
	株式会社 テクノ工業	下 地 稔	〒 904-2161	沖縄市古謝 3-26-11	
		(098)938-0262	(098)938-0166	平成 2 年 8 月 10 日	9001:2008 (H22 年 6 月 09 日) 14002008 (H22 年 6 月 09 日)
		techno@tune.ocn.ne.jp		http://www.technokogyo-okinawa.com/	
	デルタ電気工業 株式会社	金 城 保	〒 901-2214	宜野湾市我如古 2-36-15	
		(098)897-0513	(098)898-6561	昭和 44 年 7 月 1 日	9001:2000 (H15 年 8 月 19 日)
		info@deltaoki.net			
	東洋電気工事 株式会社	柴 引 健	〒 904-2165	沖縄市宮里 3-8-37	
		(098)937-4445	(098)937-4777	昭和 41 年 7 月 1 日	9001:2000 (H14 年 7 月 31 日)
		toyo@tydenki.com		http://www.tydenki.net/	

① 地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日
		⑩メールアドレス	⑪ホームページ	
〔中部地区〕	合資会社 中江電気建設	中江園子	〒904-2221	うるま市字平良川149番地
		(098)973-3380	(098)973-2770	昭和31年4月1日
		info@nakae-oki.ocn.ne.jp		
	株式会社 日本電設	下地晶	〒901-2226	宜野湾市嘉数2-12-1
		(098)897-4444	(098)897-1976	昭和47年5月8日
		nichiden@thcia.ocn.ne.jp		
	株式会社 比謝川電気	村山博子	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納284
		(098)956-2253	(098)956-7904	昭和37年6月7日
		hiden-ho@jeans.ocn.ne.jp		https://www.hijagawadenki.com/
	不二宮工業 株式会社	宮城剛	〒901-2203	宜野湾市野嵩2丁目2-7
〔北部地区〕		(098)893-0446	(098)935-5771	昭和45年10月1日
		f-k@fujimiya-k.co.jp		https://fujimiya-k.jp/
	有限会社 ヤマウチ設備	山内聰	〒901-2314	北中城村字大城440-1
		(098)935-4768	(098)935-2334	昭和61年11月14日 9001:2000 (H16年10月20日)
		yama001@m1.cosmos.ne.jp		
	株式会社 琉建工業	渡口彦武	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納479-4
		(098)956-8860	(098)956-8961	昭和50年2月21日
		office@ryuken-kogyo.co.jp		https://www.ryuken-kogyo.co.jp/
	ワールド電気産業 有限会社	中江太郎	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納289-1F
		(098)956-0008	(098)975-6178	平成7年2月22日
〔宮古地区〕	有限会社 上宏工業	外間宏正	〒905-0411	今帰仁村字天底86
		(0980)56-2999	(0980)56-4857	昭和63年10月11日 9001:2000 (H16年11月7日)
		uehiro@oregano.ocn.ne.jp		
	株式会社 名護電水センター	岸本稻子	〒905-0017	名護市大中1-18-26
		(0980)52-2813	(0980)53-6994	昭和43年9月1日 9001:2000 (H16年10月18日)
	有限会社 宮里電気	宮里徳彦	〒905-1147	名護市字田井等391
		(0980)58-1437	(0980)58-2330	昭和47年4月
	株式会社 朝日建設工業	狩俣政吉	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根821-10
		(0980)72-7636	(0980)73-4378	昭和49年5月31日
	株式会社 川田電設産業	渡真利剛	〒906-0012	宮古島市平良字西里1332-7
〔沖縄地区〕		(0980)72-9793	(0980)72-1874	昭和47年3月25日 14001:1996 (H15年12月09日)
	有限会社 久貝電設土木	久貝博義	〒906-0506	宮古島市伊良部字長浜190-1
		(0980)78-3549	(0980)78-5436	昭和42年10月
		hk-denki@miyako-ma.jp		
	株式会社 下崎工事社	狩俣榮吉	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根496-18
		(0980)72-8601	(0980)72-8602	昭和40年5月10日
	株式会社 パイオニア	高里礼己	〒906-0015	宮古島市平良字久貝819-11
		(0980)72-1526	(0980)72-8388	昭和54年9月 14001:1996 (H15年12月09日)
		m.paonia@titan.ocn.ne.jp		
	有限会社 松宮開発	根間松造	〒906-0013	宮古島市平良字下里1338-3
〔離島地区〕		(0980)73-0391	(0980)73-9080	昭和56年4月1日
		matsumiya@eagle.ocn.ne.jp		
	株式会社 丸秀	伊良皆榮	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根350
		(0980)72-3396	(0980)72-9200	昭和44年4月1日
〔その他〕	三成技建 株式会社	當山玄吉	〒906-0012	宮古島市平良字西里895-3
		(0980)73-1995	(0980)72-6215	昭和50年2月21日
		minase@m1.cosmos.ne.jp		

① 地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日
		⑩メールアドレス		⑨ISO(取得年月日) ⑪ホームページ
〔宮古地区〕	有限会社 宮古電水土木	砂川一範	〒906-0015 (0980)73-2651	宮古島市平良字久貝1060-7 昭和49年
		densui@miyako.ocn.ne.jp		
		伊良部幸男	〒906-0012 (0980)72-1661	宮古島市平良字西里1331-16 昭和50年1月1日
〔八重山地区〕	有限会社 吉田産業	yosidas1@ruby.ocn.ne.jp		http://www.yoshidasangyou.com/
		大底京子	〒907-0002 (0980)82-2283	石垣市真栄里307番地の1 昭和43年10月1日
		kyowa@woody.ocn.ne.jp		http://i-kyowa.com/
株式会社 共和	株式会社 佐久本商会	佐久本達	〒907-0014 (0980)82-5859	石垣市新栄町50-5 昭和40年6月10日
		(0980)82-3836	(0980)82-2047	
		粟盛卓	〒907-0003	石垣市字平得212
株式会社 三光電設	株式会社 紫電舎	新城永一郎	〒907-0002 (0980)82-4811	石垣市字真栄里375-8 昭和47年2月11日
		siden1@ceres.ocn.ne.jp		
		砂川一晃	〒907-0023 (0980)82-7697	石垣市字石垣1733-15 平成6年12月6日
株式会社 新生	株式会社 砂盛工業	生盛栄治	〒907-0003 (0980)82-3938	石垣市字平得90-7 昭和52年12月20日
		sinsei11@io.ocn.ne.jp		
		砂盛盛栄	〒907-0014 (0980)82-1125	石垣市新栄町71-3 昭和54年5月
株式会社 東洋工業	株式会社 南西工業	後上里洋一	〒907-0022 (0980)82-8289	石垣市字大川1367-1 昭和57年11月29日
		(0980)82-2716	(0980)82-6469	
		山田修	〒907-0002	石垣市真栄里245-7
株式会社 日建興業	株式会社 八電工	後上里悟	〒907-0024 (0980)82-9562	石垣市字新川2460-16 昭和37年6月26日
		(0980)82-2825	(0980)83-0008	
		嵩原督	〒907-0004 yaedenko@galaxy.ocn.ne.jp	石垣市字登野城1004 昭和46年1月26日

会員名簿《賛助会員》

〔賛助会員〕	株式会社 アサヒ	福重勉	〒900-0012 (098)862-8111	那覇市泊2丁目1番地11 昭和45年4月1日
				http://www.kkasahi.co.jp/
		仲宗根重人	〒901-2104 (098)877-7880	浦添市当山1-3-8 昭和48年10月30日
沖縄環境企画 株式会社	株式会社 安謝鑄物商事	大城安世	〒902-0074 (098)831-9939	那覇市字仲井真107 昭和57年8月27日
			o_kikaku@dl.dion.ne.jp	

① 地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日
		⑩メールアドレス		⑨ISO(取得年月日) ⑪ホームページ
〔 贊助会員 〕	沖縄ガス 株式会社	湧川直明	〒900-8605	那覇市西3-13-2
		(098)863-7730	(098)863-7748	昭和33年7月22日
		honsya@okinawagas.co.jp		http://www.okinawagas.co.jp/
株式会社 沖縄多久パイプ プレファブ加工センター		百武新一	〒904-2234	うるま市字州崎7番地27
		(098)921-0571	(098)921-0573	平成20年11月6日
		otp@okinawa-tak.co.jp		http://www.okinawa-tak.co.jp/
沖縄電力 株式会社		本永浩之	〒901-2602	浦添市牧港5-2-1
		(098)877-2341	(098)878-3842	昭和47年5月15日
沖縄ニッタン 株式会社		山里秀夫	〒900-0001	那覇市港町2-14-4
		(098)861-1764	(098)861-1767	昭和53年7月28日
		onksakai@southernx.ne.jp		
沖縄三菱電機販売 株式会社		肥後通人	〒901-2223	宜野湾市大山7-12-1
		(098)898-1111	(098)898-0303	昭和44年2月10日 9001:2000(H16年1月27日)
		miyagi-akira@oki.mellife.co.jp		
株式会社 共和電気		平敷信行	〒900-0012	那覇市泊1丁目12番地12
		(098)987-6235	(098)987-6236	昭和41年8月2日
		h09@kyowa-oki.jp		
合資会社 金城商会		金城憲一郎	〒901-0142	那覇市字鏡水683-2
		(098)857-8800	(098)858-7078	昭和27年1月30日
株式会社 金城電気商会		金城寛	〒900-0012	那覇市泊1-6-7
		(098)867-3166	(098)867-3928	昭和28年4月
		nds@kinjo.co.jp		https://www.kds.okinawa/
新光産業 株式会社		新里正志	〒900-0036	那覇市西3丁13番57号
		(098)863-0803	(098)863-5992	昭和51年9月14日
				http://www.shinkousangyou.jp
株式会社 大成		吉田直樹	〒901-1203	南城市大里字大城538-8
		(098)946-8383	(098)946-8385	昭和55年10月20日
				http://taisei.okinawa/
有限会社 東洋商会		能勢平一郎	〒900-0036	那覇市西2-8-1
		(098)861-1040	(098)868-9801	昭和37年11月12日
長嶺電機 株式会社		長嶺義貢	〒901-2134	浦添市字港川512-28
		(098)878-2121	(098)878-7222	昭和41年3月5日
		ndc.ei@hotmail.com		
光電気産業 株式会社		與那嶺政宏	〒901-2131	浦添市牧港5-4-10光牧港BLD
		(098)877-5211	098-878-5215	昭和45年10月1日
福山建設 株式会社		湧川博正	〒901-2131	浦添市牧港四丁目14番17号(福山商事ビル3F)
		(098)943-6671	(098)943-6672	令和4年4月1日
		katsuo.t@fukukencorp.jp		
マルヰ産業 株式会社		吉田勇	〒900-0002	那覇市曙2-25-24
		(098)861-1661	(098)863-3514	昭和39年12月8日
		marui@oki-maruisangyou.co.jp		http://www.oki-maruisangyou.co.jp/
株式会社 丸福		狩俣康成	〒901-2122	浦添市勢理客3-3-13
		(098)878-8412	(098)876-5776	昭和25年4月1日
株式会社 ゆにてくす		石原昌司	〒903-0116	西原町字幸地1081
		(098)944-6608	(098)944-6609	昭和57年2月22日
		info@oki-unitex.jp		http://www.unitex.okinawa

事務局日誌

(令和5年2月～令和5年7月迄)

【2月】

- 6日(月) · 定例執行部会 (25)
- 7日(火) · 第2回雇用改善事業推進会議 (松島・宜保)
· 用地境界那覇市立ち会い (宜保・知念)
- 8日(水) · 西日本建設業保証審議会 (松島)
- 9日(木) · 埼玉県電業協会との意見交換会 (執行部)
- 10日(金) · 埼玉県電業協会 県担当者と現地視察同行 (宜保)
- 14日(火) · 定例執行部会 (26)
· 第6回理事会
- 15日(水) · 日空衛九州沖縄支部役員会 福岡 (仲田)
· 青年部県外視察研修検討会 (青年部幹事)
- 16日(木) · 第650回電管グリーン 琉球ゴルフ俱楽部
- 17日(金) · 電気安全・使用合理化委員会役員会 (松島)
- 20日(月) · 定例執行部会 (27)
- 21日(火) · 第4回電気安全幹事会 (宜保)
- 22日(水) · 南部工業高校生 (建築設備科) 現場見学会 (玉城青少年の家)
· 沖電工組創立50周年記念式典 (松島・仲田)
- 24日(金) · 沖縄電気安全・使用合理化委員会表彰推薦者説明会 (欠席)
- 27日(月) · 南部工業高校生 (電気科) 現場見学会 (玉城青少年の家)
- 28日(火) · 「デジタルによる変革」に関する研修会

【3月】

- 2日(木) · 建産連専務理事会議 (宜保)
- 6日(月) · 定例執行部会 (28)
- 7日(火) · 中北部地区安全パトロール
- 8日(水) · 職能協第3回役員会 (松島欠席)
- 10日(金) · 担い手確保・育成委員会
· 沖縄建設新聞取締役会 (松島)
- 11日(土) · 桐和空調設備(株)創立70周年記念祝賀会 (松島)
- 15日(水) · 日空衛理事会・諮問委員会 (仲田)
- 16日(木) · 第651回電管グリーン 琉球ゴルフ俱楽部
- 20日(月) · 定例執行部会 (29)
· 電管グリーン55周年記念大会実行委員会
- 22日(水) · 第3回選定委員会 (松島)
- 24日(金) · 電設協理事会 東京 (松島)
· 青年部チャリティゴルフ大会
- 27日(月) · 沖縄県マリンタウンMICE担当者との意見交換会 (執行部)
- 28日(火) · 建産連役員会 (松島・宜保)
- 29日(水) · 職能協第2回理事会 (松島)

【4月】

- 3日(月) · 定例執行部会 (1)
- 5日(水) · 採用面接 (宜保・知念)
- 6日(木) · 那覇市長知念さとる激励会 (松島)
- 7日(金) · 沖縄防衛局から八重山部会長へ感謝状贈呈
- 10日(月) · 母子寡婦福祉協議会寄付金贈呈式 (青年部)
· 青年部視察研修オリエンテーション
- 12日(水) · 古謝那覇副市長表敬訪問 (執行部あいさつ回り)
· 監査 (松島・比嘉幸宏・比嘉広明)
- 13日(木) · 青年部県外視察研修 (名古屋)
- 14日(金) · 青年部県外視察研修 (名古屋)
- 15日(土) · 青年部県外視察研修 (名古屋)
- 17日(月) · NEXCO西日本担当者来会 (執行部)
· 定例執行部会 (2)
- 18日(火) · 職能協第1回役員会 (松島)
· 安全対策委員会
- 19日(水) · 沖縄防衛局、沖縄県役員会 (松島・山川)
· 日空衛理事会 (仲田)
· おきなわ建設フェスタ幹事会 (宜保)
- 20日(木) · 第652回電管グリーン 琉球ゴルフ俱楽部
- 21日(金) · 電管協辞令交付式
- 24日(月) · 職能協第1回理事会 (松島)
- 25日(火) · 定例執行部会 (3)
· 第1回理事会
- 27日(木) · 電設協理事会 東京 (松島)
- 28日(金) · 建設産業合同企業説明会事前説明会 (知念・浜元)

【5月】

- 1日(月) · 臨時執行部会
- 9日(火) · 定例執行部会 (4) NEXCO西日本担当者 来会
- 11日(木) · 日本塗装工業会50周年式典・祝賀会 (松島)
- 12日(金) · 西日本建設業保証 来会 (松島・宜保)
· 電管グリーン55周年記念大会実行委員会
· 沖縄県マリンタウンMICE事業要請
- 15日(月) · 定例執行部会 (5)
- 16日(火) · 青年部幹事会
- 17日(水) · なんみん祭 (松島)
· 運営・広報委員会
- 18日(木) · 第653回電管グリーン 琉球ゴルフ俱楽部
· リコージャパンDXセミナー (宜保)
- 19日(金) · 沖縄防衛局「入札・契約制度」説明会
· 商工農水課担当者来会 (松島・宜保)
· 沖建協総会・懇親会 (松島・宜保)
- 23日(火) · 沖縄県safe-work運動総括会議 (宜保)
· 日空衛定期総会等 東京 (仲田)
· 日本電気協会運営委員会 (松島)
- 24日(水) · 電気安全幹事会 (宜保)
- 25日(木) · 建災防正副支部長会議 (松島・仲田)
· 消防設備協会懇親会 (松島・宜保・知念)

- 26日(金) ・電管協第68回通常総会 ダブルツリーバイビル
トン那覇首里城
・職能協総会（松島欠席）
- 30日(火) ・建災防役員会（松島）
・宜野湾市管工事組合チャリティゴルフ（知念）
- 31日(水) ・日本電気協会第20回支部大会及び懇親会（松島・
親泊・宜保）
- 【6月】**
- 2日(金) ・沖縄県工業連合会懇親会（仲田・宜保）
- 5日(月) ・電設協定期総会 東京（松島）
・第5回おきなわ建設フェスタ第1回実行委員会・
幹事会（宜保）
- 6日(火) ・那覇基地司令表敬（執行部）
・定例執行部会（6）
- 7日(水) ・建災防本部総代会 東京（松島）
・設備設計事務所協会合同懇親会（仲田・宜保）
- 8日(木) ・建設産業合同企業説明会2023
- 9日(金) ・建築土会建築懇親会（仲田・宜保）
- 12日(月) ・新執行部挨拶回り（県、那覇市）
- 13日(火) ・日空衛九州沖縄支部第1回役員会 福岡（仲田）
- 14日(水) ・建災防通常総会・災害防止大会（宜保）
- 15日(木) ・防衛局・沖縄局等会長退任挨拶（松島他）
- 19日(月) ・西日本建設業保証来会（仲田・宜保）
・定例執行部会（7）
・電管グリーン55周年記念大会実行委員会
- 20日(火) ・航空自衛隊体験入隊オリエンテーション・出発式（執行部）
・沖縄建設新聞取締役会（松島）
- 23日(金) ・青年部幹事会
・青年部定例部会
・懇親会
- 26日(月) ・沖縄総合事務局へ要請（執行部）
- 27日(火) ・沖縄建設新聞へ挨拶（執行部）
・沖縄防衛局へ要請（執行部）
- 29日(木) ・電管グリーン55周年記念大会

- 30日(金) ・建産連総会
- 【7月】**
- 4日(火) ・沖電工訪問（親泊・宜保・知念）
・電材組合来会（宜保・知念）
・那覇市建築指導課と定期報告打ち合わせ（宜保・
中村・浜元）
- 5日(水) ・おきなわ建設フェスタ3団体会議（宜保・知念・
浜元）
- 6日(木) ・県産品優先使用要請団来会
・建災防合同パトロール（松島）
・定例執行部会（8）
・第2回理事会
・日空衛九州支部井上前支部長来会
- 10日(月) ・国土交通大臣表彰 国土交通省10F
- 11日(火) ・沖縄県への要請 沖縄県土建部長室（執行部）
・沖縄総合事務局入札契約制度説明会
- 13日(木) ・建築防災研修会 広島（中村）
- 14日(金) ・建築防災研修会 広島（中村）
- 18日(火) ・定例執行部会（9）
- 19日(水) ・日空衛第2回理事会 東京（仲田）
- 20日(木) ・第655回電管グリーン 琉球ゴルフ俱楽部
・おきなわ建設フェスタ幹事会（宜保・浜元）
・インボイス制度研修（多和田）
- 21日(金) ・NEXCO西日本沖縄事務所訪問（親泊、松
島、宜保、知念）
- 24日(月) ・日空衛九州沖縄支部第63回通常総会 福岡
(仲田)
- 25日(火) ・県土建部長へ表敬訪問（国土交通大臣表彰）
(上江洲・知念)
・NEXCO西日本九州支社訪問 福岡（仲田・
親泊・松島・宜保）
- 26日(水) ・令和5年度 臨時総会
・内閣府主催経済セミナー（仲田・宜保）
- 28日(金) ・青年部幹事会

電管協会報

発行所／(一社)沖縄県電気管工事業協会
発行人／仲田 一郎
〒 900-0036 沖縄県那覇市西3-4-5
電話 098-868-8400 FAX 098-868-8224

令和5年(2023) 7月31日発行 第81号

運営・広報委員会

委員長 金城正司

副委員長 副田 郁絵	委 員 山内 聰
委 員 玉城 新六	委 員 島袋 清人
専務理事 宜保 勝	事 務 局 知念 徹

嘱 託 (株)沖縄建設新聞編集部

編集協力／(株)沖縄建設新聞 〒 900-0012 那覇市泊3-5-6

電話 (098) 867-1290 ／FAX (098) 868-1275

印刷／(同)精印堂印刷

電話 (098) 832-1311

電気の子メーターをご使用の皆様へ



電気の子メーターは

有効期限があります。検定ラベル・検定票
を確認してください。

検定^{※1}に合格したもの

検定証

旧(平成28年3月まで) 現行(平成28年4月以降)



有効期限
平成38年3月末です。
検定ラベル(有効期限は、和暦又は西暦で表示されています。)



有効期限
表示はありません。

現行

旧



有効期限
33年
3月

日本電気計器検定所

有効期限
平成33年3月末

現行



有効期限
40年
12月

日本電気計器検定所

有効期限
平成40年12月末
(2028年12月末)



有効期限
2033年
7月

日本電気計器検定所

有効期限
2033年7月末

※1 日本電気計器検定所が行います。

変成器付計器の有効期限は 検定票で表示しています。

検定証印

旧



現行



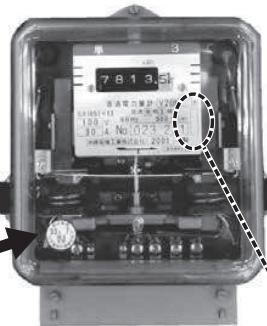
検定票(有効期限は、和暦又は西暦で表示されています。)

沖 37 7

2030 7

有効期限

左側「平成37年7月末」、右側「2030年7月末」の表示



単独計器



ブレーカー型計器



変成器付計器

自主検査^{※2}に合格したもの

基準適合ラベル

封印キャップ

旧



現行



現行



※2 指定製造事業者が行います。



子メーター
管理人側が

検定又は自主検査を受けて取り付けます。



電力メーター
電力会社が

検定又は自主検査を受けて取り付けます。

検定票

ファイバー製
(検定番号)
黄銅製
(合番号)

変成器付計器の場合、小判形のファイバー製(検定番号の刻印)と黄銅製(合番号の刻印)の2種類の検定票が付けられています。

・ ファイバー製 有効期限は、和暦(2桁)又は西暦(4桁)表示で 茶色:7年 灰色:5年

・ 黄銅製

表面 沖 37 7
 2030 7

有効期限
上側「平成37年7月末」の表示
下側「2030年7月末」の表示

表面 沖 01234

計器と変成器の組み合わせ番号

裏面 沖 01234

検定番号が刻印されています。
初回検定時は、検定番号と合番号は同じです。
※有効期限ではありません。

裏面 沖 30 7
 2023 7

検査合格年月
上側「平成30年7月」の表示
下側「2023年7月」の表示

※平成31年以降の和暦の有効期限表示は、改元前の和暦に対応する西暦に読み替えてください。

証明用電気計器(子メーター)は、公的機関を含むビル内のテナント、アパート、貸ビル、寮、社宅等で、電気料金の配分証明に用いられるものその他、太陽光発電・風力発電等に使用されている売電用のメーターも対象です。

☆検定に合格し、有効期限内のメーターでないと使用できません。(計量法第16条)

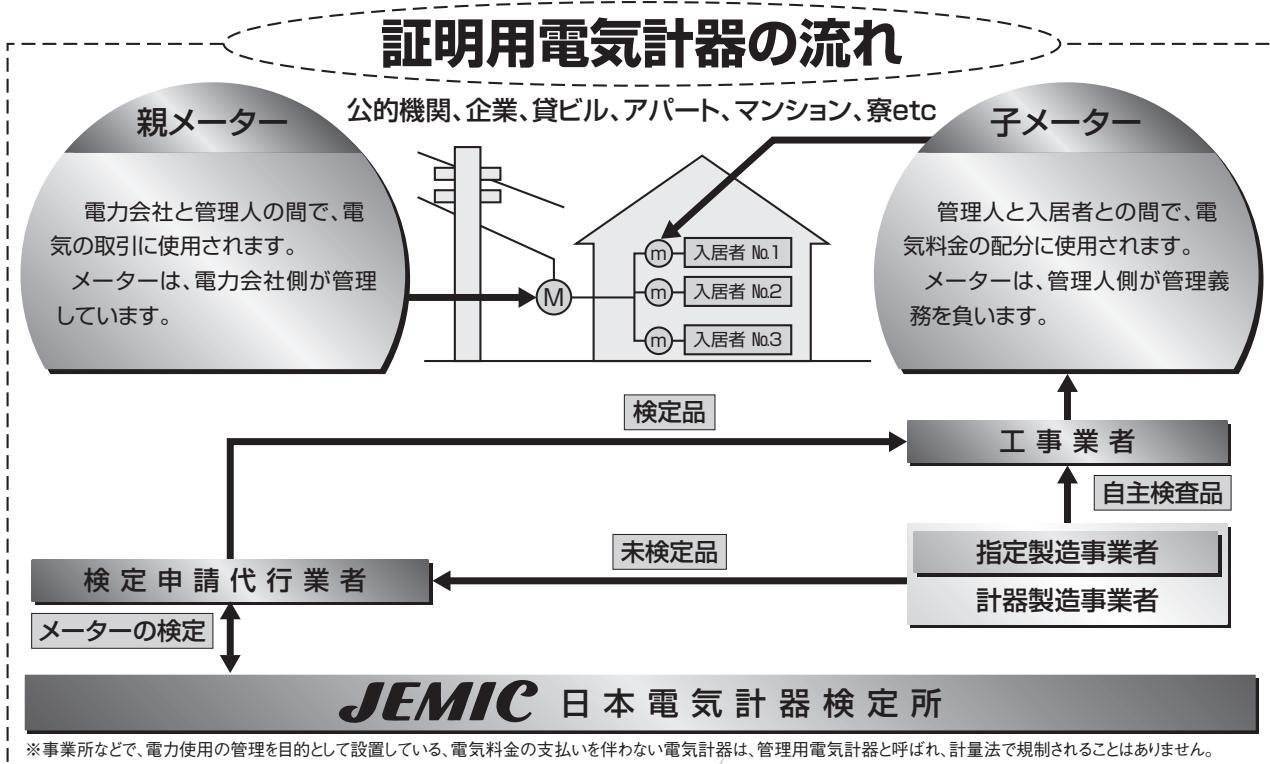
☆国、都道府県知事又は特定市町村の長の立入検査等があります。(計量法第148条)

※子メーターの検定有効期限確認のための立入検査は行政機関(沖縄県計量検定所、那覇市市民文化部市民生活安全課)自身によって行われます。

※民間その他の機関が経済産業省や日本電気計器検定所の指導や委託等を受けて調査や立入検査を行うことはありません。

子メーターの検定を受けるには、受検代行を行っている修理業者をご利用になると便利です。子メーターの取替えには、現在使っているメーターを、修理し使用する場合、検定済計器と交換して使用する場合のいずれかとなります。

ご質問等がございましたら、内容ごとに裏面の「お問い合わせ先一覧」をご参照の上、ご相談ください。



証明用電気計器(子メーター)に関するQ&A

Q 有効期限は、どこを見ればわかりますか?

A 変成器とともに使用しない電気メーターは検定ラベルで表示し、変成器とともに使用する電気メーターは検定票に表示されています。

(1) 検定ラベルで表示してある場合

電気メーターのガラスカバーの正面に貼付された直径2cmくらいの白地のラベルに黒の数字で表示されています。
有効期間は、定格電流が30、60、120、200、250Aの計器が10年です。

(2) 検定票で表示してある場合

電気メーターの封印ネジに取付けられているファイバー票を検定票といい、この票に数字で刻印されています。
有効期限の年は和暦(2桁)又は西暦(4桁)で表示され、電子式計器は7年、機械式は5年です。又、定格電圧が300V以下で定格一次電流が120A以下の変成器とともに使用されるものは7年です。

Q 子メーターを違反して使用した場合、罰則はありますか?

A 計量法第172条では「6ヶ月以下の懲役、若しくは50万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する」となっています。こうした規定により、親メーター(取引用電気計器)と同様に子メーターも検定に合格した有効期限内のものでなければ使用できません。目的とするところは、電力会社の取引用電気計器と同様に「公平の原則」に立って、当事者間のトラブルを無くすことにあります。

※計量法では指定製造事業者が型式承認を取得した計器を製造したときは自主検査をもって検定に代えることを認めています。従って指定製造事業者の自主検査品については、「検定」を「自主検査」、「検定証印」を「基準適合証印」と読み替えます。

《お問い合わせ先一覧》

- 電気メーターに関する計量法については 内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 エネルギー・燃料課 ☎098(866)1759
- 検定については 日本電気計器検定所 沖縄支社 ☎098(934)1491
- 検定申請等のご相談については 沖縄電機工業株式会社 ☎098(929)1255
- メーターの取替等工事については 沖縄県電気工事業工業組合 ☎098(943)0452
- 電気メーターの取扱いメーカーは 大崎電気工業株式会社 営業本部 沖縄営業所 ☎098(832)7406
- 東光東芝メーターシステムズ株式会社 九州・沖縄エリア ☎092(735)3040
- 富士電機株式会社 沖縄支社 ☎098(862)8625
- 三菱電機株式会社 九州支社 ☎092(721)2243

[無断転載禁止]

人に、社会に、地球に貢献



 ヤシマ工業株式会社

<https://www.yashima-kogyo.com/>



信頼と技術で
快適な社会づくりに貢献する

私たちの培ってきた信頼と技術で、
このふるさとを豊かにしたい。
暮らしの礎となる様々な工事を通じ、社会を支える。
これからも沖縄の未来のために貢献できる
企業を目指します。



建築工事



モノレール保守点検

↑



変電工事

↑



配電工事



photo:FOTOTECA

建築・電気・機械設備工事

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川2-11-11
TEL : 098-835-9888 FAX : 098-835-3627



総合建設業
株式会社 沖電工